

取扱説明書

AQUA
Life is Precious.

全自動電気洗濯機 家庭用

品番 AQW-GT800



このたびは、全自動電気洗濯機をお買い上げいただき、
まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。
保証書は必ず記入事項を確かめて、販売店からお受け取りの
うえ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

上手に使って上手に節電

ご愛用者登録のお願い

下記のURLより愛用者登録とアンケートのご記入をお願い致します。

<http://aqua-has.com/support/reg/>



もくじ

ご使用の前に

環境に配慮した使いかた	3
長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について	3
安全上のご注意 (必ずお守りください)	4
ふたロックと解除方法	6
各部のなまえ / 付属品	7
操作パネル部のはたらき	8
洗濯の前に	10
コースの選びかた	12
洗剤類の使いかた	14
コース内容と所要時間	16

使いかた

普段の衣類の洗濯	18
●節水コース ●やさしくコース ●おまかせコース	
●念入りコース ●おいそぎコース	
●自分流コース	20
●ドライコース	21
●毛布コース	24
風乾燥	26
コース内容をお好みで設定する	28
風呂水を使う洗濯	30
予約運転	32

必要なとき

このようなときは	33
■洗濯液を2度使いたい ■終了ブザー音を消したい	
■洗濯・脱水槽内の水を排水したい ■チャイルドロックを設定したい	
■のりづけをしたい ■自動設定水量を調節したい	
■凍結の恐れがある	
お手入れ	36
■本体 ■給水口 ■排水口	
■糸くずフィルター	
■洗濯・脱水槽 ●槽洗浄コース	37
■洗剤投入容器	
■浄化フィルター ■風呂水吸水ホース ■風呂水吸水口	
据え付け	39
故障かな？	46
こんな表示がでたら	48
修理を依頼する前に	49
別売部品	50
保証とアフターサービス	51
仕様	51

環境に配慮した使いかた



洗濯量8kg、給水量毎分15L 場合で比較しています。

■「節水」コースを使う

「おまかせ」コースに比べ、1 回につき約 15L 節水できます。

■風呂の残り湯を使う → P30

風呂水を「洗い～すすぎ 1」まで使用すると、水道水のみに比べ、「おまかせ」コースの場合 1 回につき約 59L 節水できます。

■洗濯液を 2 度使う → P33

洗濯液を 2 度使うと、コース運転を 2 回するのに比べ、「おまかせ」コースの場合 1 回につき約 42L 節水できます。

■ためすすぎをする → P28～29

ためすすぎは注水すすぎに比べ、「おまかせ」コースの場合すすぎ 1 回につき約 49L 節水できます。

■まとめ洗いをする

洗濯回数が減り、節水できます。

本製品は洗濯量に応じて無段階に水量を自動設定します。洗濯物を入れ、スタートすると布量センサーがはたらき、適切な水量を設定します。



■まとめ洗いをする

洗濯回数が減り、節電できます。

本製品は待機時消費電力(電源スイッチを切にした状態の電力)が 0 になっています。



→ P14

■軽い汚れ※の場合、洗剤はいつもの半分にする

※軽い汚れとは、汗やほこりの様な脂分をほとんど含まない汚れのことです。

■洗濯液を2度使う → P33

洗剤量2回分が1回分で済みます。

■洗剤を使いすぎない



この製品は法律で表示を義務づけられた特定の化学物質^{【注1】}を含有していません^{【注2】}。
(JIS C 0950の電気・電子製品の特定の化学物質の含有表示方法に従って表示しております)

【注1】「鉛及びその化合物」、「水銀及びその化合物」、「カドミウム及びその化合物」、「六価クロム化合物」、「ポリプロモビフェニル」及び「ポリプロモジフェニールエーテル」の6種類の化学物質

【注2】対象の化学物質の含有率が基準値以下であることを意味します。また、除外項目は対象としておりません。

<http://aqua-has.com/j-moss/>

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

〈本体への表示内容〉

経年劣化により危害の発生が高まる恐れがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた右記の表示を本体に行っています。

〈設計上の標準使用期間とは〉

- ・運転時間や温湿度など、右記の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
- ・設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、一般的な故障を保証するものでもありません。

〈経年劣化とは〉

長期間にわたる使用や放置にともない生ずる劣化をいいます。

- 設置状況や環境、使用頻度が右記の条件と異なる場合、または、業務用など本来の使用目的以外でご使用された場合は、7年より短い期間で故障したり、経年劣化による発火・けがなどの事故に至る恐れがあります。

【製造年】(本体に西暦4桁で表示してあります)



【設計上の標準使用期間】7年

設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けがなどの事故に至る恐れがあります。

■標準的な使用条件：JIS C 9921-4による

区 分	項 目	条 件
環境条件	電 圧	100V
	周波数	50Hz/60Hz
	温 度	20℃
	湿 度	65%
	設置条件	P39～P45の記載内容による標準設置
負荷条件	負 荷	8.0kg
	コース	標準[節水]コース
	給水圧力	0.03～1MPa
	給湯・給水	20℃±15℃
使用時間 及び回数	1日の平均使用回数	1.5回
	1回の使用時間	37分
	1年間の使用日数	365日
	1年間の使用回数	1.5回×365日=547.5回/年

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

- 誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。



警告

死亡や重傷を負うことが想定される内容です。



注意

傷害や物的損害の発生が想定される内容です。

- お守りいただく内容を次の表示で区分し、説明しています。

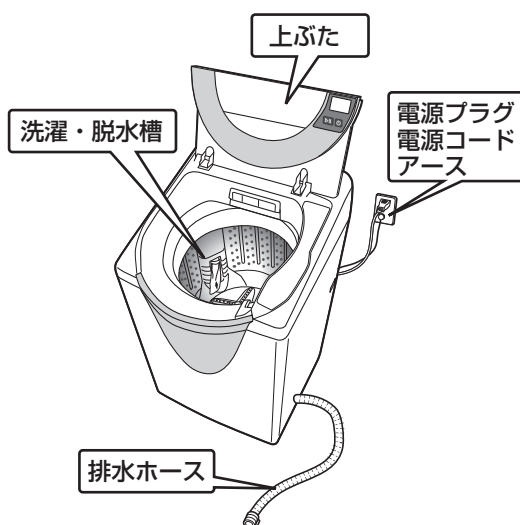


してはいけない「禁止」内容です。



必ず実行していただく「強制」内容です。

※お読みになった後は、お使いになるかたがいつでも見られるところに必ず保管してください。



警告

本体



- 操作部付近に磁石など磁気を帯びたものを近付けない

(上ぶたが開いた状態での誤動作によるけがの原因)

- お手入れなどで水をかけたり、浴室など湿気の多い場所や風雨にさらされる場所に置いたりしない

(火災・感電・故障・変形の原因)

- 絶対に分解・修理・改造はしない

(火災・感電・けが・水もれの原因)

修理はお買い上げの販売店、または当社 **修理相談窓口** にお問い合わせください。

修理を依頼する前に ➡P49

修理相談窓口 ➡P52

- 火気を近付けない

ローソク、タバコ、蚊取り線香など

(火災・変形の原因)



- 動かない・煙が出た・変な臭いがするなどの異常を感じたら、すぐに電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店に点検・修理を依頼する

(感電・漏電・ショートによる火災の原因)

- 排水ホースの付け換え時には、必ず手袋をする

(けがの原因)



注意

据え付け



- 直射日光のあたる場所には置かない
(プラスチック部品の変色や変形の原因)
- 冬期に凍結の恐れのある場所には置かない
- 本体の上にのぼったり、物を置いたりしない
(変形・破損によるけがの原因)
- さび・砂鉄の含まれる水は使わない
(井戸水・さびた給水管などの使用は) 水もれ・故障の原因

運転前・運転中について



- 運転中、本体の下に手足を入れない
(けがの原因)
- 50℃以上のお湯は使わない
(感電・漏電の原因)

確認すること



- 運転前は水栓を開き、水もれがないか確認する 給水ホースの取り付け ➡P42~43
(水もれの原因)
- 運転終了後は、必ず水栓を閉じる
(水もれの原因)

洗濯・脱水槽

- 子供には洗濯・脱水槽をのぞかせない
本体の近くに台などを置かない
子供など不慣れなただけで使わせない
(洗濯・脱水槽への落下によるけがの原因)
- 回転中の洗濯・脱水槽に手などを入れない
完全に止まるまでは、絶対に触らないでください。
ゆるい回転でも洗濯物が手に巻き付くことがあります。
(けがの原因)
特に子供には注意してください
- 引火物を洗濯・脱水槽に入れない
灯油・ガソリン・ベンジン・シンナー・アルコールなどやそれらの付着した洗濯物を絶対に入れたり近付けたりしないでください。
(爆発・火災の原因)

上ぶた

- ロックしている上ぶたを無理に開けない
(上ぶた・ロック機構の破損、けがの原因)
- 上ぶたの折れ曲がり近くに手を置いたまま、上ぶたを開閉しない
(手や指をはさむことによるけがの原因)

風呂水

- 風呂水吸水ホースで灯油・ガソリンなど水以外のものを吸い込まない
(爆発・火災の原因)

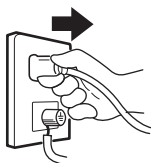
電源プラグ・コード

- 電源プラグや電源コードが傷んでいるときや、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない
(感電・ショート・発火の原因)
- 傷付け・加工・破損・無理な曲げ・たばねる・引っ張る・ねじる・重いものをのせる・はさみ込むなどしない
(破損による火災・感電の原因)
- ぬれた手で抜き差ししない
(感電の原因)
- 延長コードは使用しない
(火災・感電の原因)
- テーブルタップによるタコ足配線はしない
(火災・感電の原因)
- 定期的に電源プラグのほこりなどを乾いた布で拭き取る
(ほこりがたまると湿気などで絶縁不良になり火災の原因)
- 定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使う
電源プラグは根元まで確実に差し込む
(感電・けがの原因)
- お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜く
- アースを取り付ける
(故障・漏電による感電の原因)
必ず電気工事店や販売店に依頼してください。工事費は本体価格には含まれません。



電源コードの取り扱い

- 電源プラグをコンセントから抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って抜く
(感電・ショート・発火の原因)
- 長期間使わないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く
(絶縁劣化による感電・漏電火災の原因)



風呂水

- 風呂水を使うときは、本体が浴槽の水面より低い場所では使用しない
(サイフォン現象により、水が出続ける原因)
- 浄化フィルターを浴槽に入れたまま風呂水吸水つぎ手ははずさない
(サイフォン現象により水があふれ出し、床をぬらす原因)

安全上のご注意 (つづき) 必ずお守りください

⚠ 注 意

洗濯物

- ❌ **防水性のマット・シートや衣類、足拭きマットなどの固くて厚いもの、水を通しにくい繊維製品は、洗い・すすぎ・脱水・風乾燥をしない**

(洗濯物の飛び出し、異常振動によるけが、本体・かべ・床などの破損、衣類の損傷、水もれ被害などの原因)



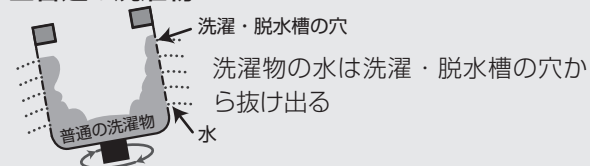
<防水性衣類の確認方法>

衣類に口を当て、息を吹き付けて息が通らない場合は、防水性衣類です。

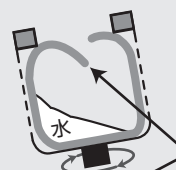
足拭きマットなど固くて厚いもの、寝袋、オムツカバー、サウナスーツ、ウエットスーツ、雨ガッパ、カーペット、スキーウェア、ウインドブレーカー、自転車・バイク・自動車などのカバー、防水シート、その他 (防水性の水を通しにくいもの)

脱水のご注意

■普通の洗濯物



■防水性の衣類・繊維製品



洗濯・脱水槽が回転しても水が防水性の衣類や繊維製品から抜けられないため、水が片寄って大振動を引き起こす



洗濯・脱水槽が高速回転しても水が防水性の衣類や繊維製品から抜けられないため、水が上に移動して大きな振動とともに飛び出る

その他

- ❗ **上ぶたなどのプラスチック部分に、洗剤・漂白剤・ソフト仕上剤が付いた場合は、すぐに、水を含ませたやわらかい布で拭き取る**
(放置するとプラスチック部品が割れる原因)

お願い

- 使用後は必ず水栓を閉めてください。万一の水もれを防止するためです。
- 雷が発生したときは、早めに電源プラグをコンセントから抜いてください。落雷により故障することがあります。
- すすぎ・脱水中にふたがロックされない場合、脱水中にロックを解除しても脱水槽が回転している場合、「E45」を表示した場合は、直ちに使用を中止し、修理を依頼してください。

ふたロックと解除方法

「すすぎ」「脱水」「風乾燥」「チャイルドロック設定」時は、上ぶたがロックされます。

「チャイルドロック」設定・解除方法 ➡ P33



- **点灯中**
上ぶたはロックされ開きません。
- **点滅中**
ロック動作開始～完了までの間、または解除中です。
- **消灯中**
上ぶたを開けることができます。

衣類を出し入れするため 運転中に上ぶたを開けたい



を押す

スタート一時停止

「ピピッ」と鳴り、
🔒 が消灯後、
開けてください。

■上ぶたが開くまでの時間

- 洗濯・脱水槽が回転しているとき
➡ 約30～45秒

■ 📺 を表示したとき

- チャイルドロックが設定されています
➡ 設定を解除してください ➡ P33

電源が入っていないときに 上ぶたを開けたい

電源を「入」にして、🔒 が消灯後、開けてください。

- 運転中に停電したときや電源プラグをコンセントから抜いたときは、ロックされたままになります。

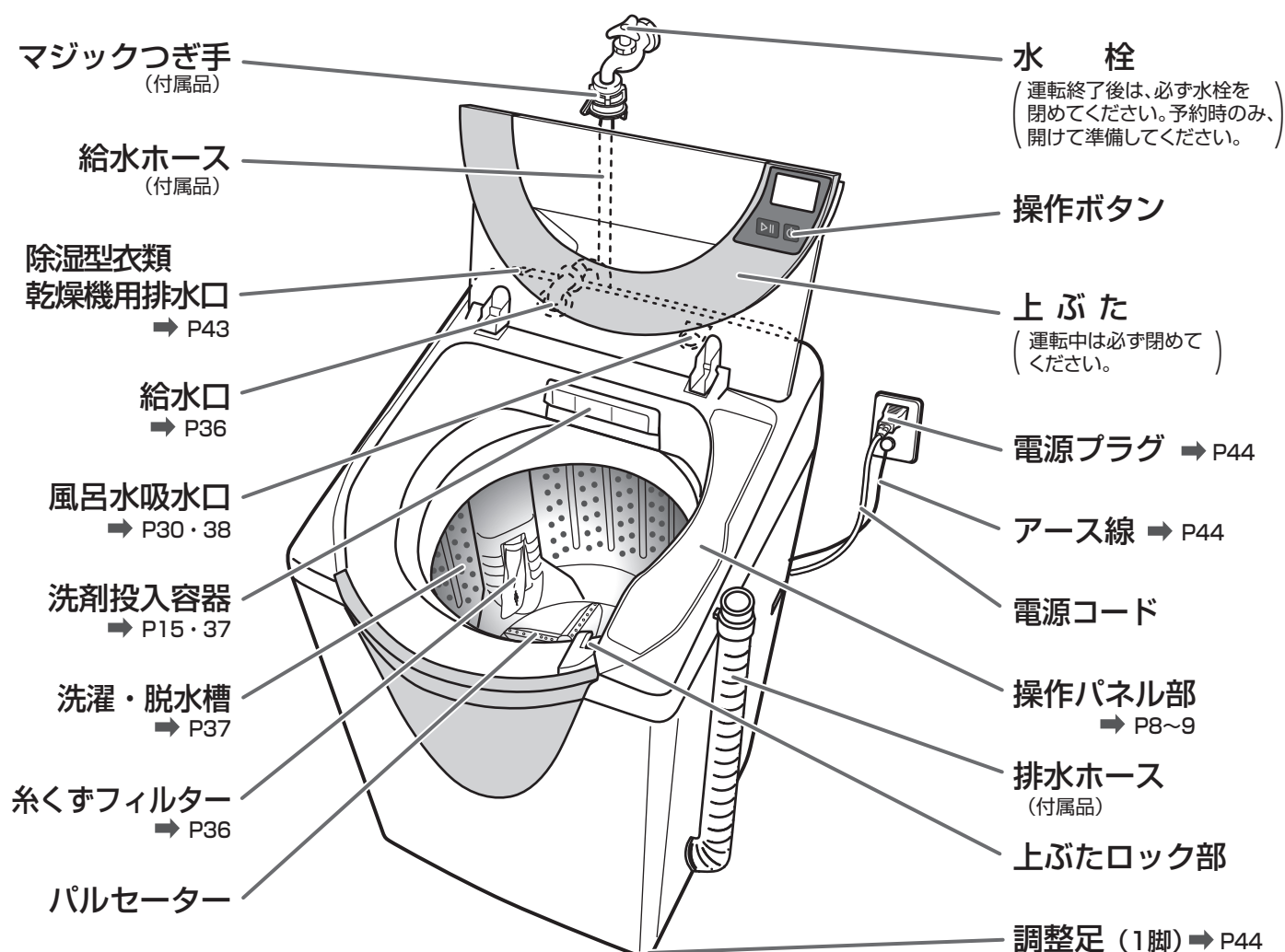


お知らせ



の点滅：ふたロック解除中です。点滅中は何も受け付けません。表示が消えるまでお待ちください。

各部のなまえ / 付属品

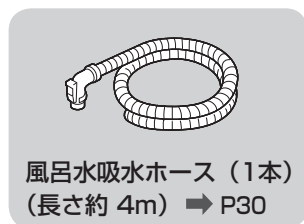
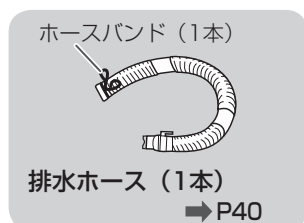


安全上のご注意

ふたロックと解除方法

各部のなまえ / 付属品

■付属品



操作パネル部のはたらき

洗剤の目安 → P14

- 水量に応じた洗剤量の目安を表示します。
-  はコンパクト洗剤（水30Lに対し20g）のスプーンを基準にしています。（すりきり1杯約47gのもの）

脱水仕上り → P18

- 脱水の強さをお好みで変更するときに
- 風乾燥を設定したときは、選べません。
- 「やさしく」コースでは、「やわらか」が自動設定されていますが、変更できます。
- 「ドライ」コースでは、「しっかり」が選べません。

風呂水 → P30

- 風呂の残り湯を使って洗濯するときに
- 風呂水利用で異常が発生したときに点滅で表示します。

コース

- コースを選ぶときに
洗濯物の種類や汚れに応じて選びます。
押すたびにコースが切り換わります。
- チャイルドロックを設定するときに → P33

「スタート / 一時停止」「電源」
ボタンは上ぶたにもあります。



洗剤の目安
15 32 40 51 64 L

○やわらか ○しっかり

脱水
仕上り

○洗 い ○すぎ1

風呂水

標準
○節 水
○やさしく
○おまかせ
○自分流
○念入り
○おいそぎ
○ドライ
○毛 布
○槽洗浄

コース

○洗 い ○風乾燥
○すぎ ○水量 (L)
○脱 水 ○予約 (時間後)

残り 注水

分

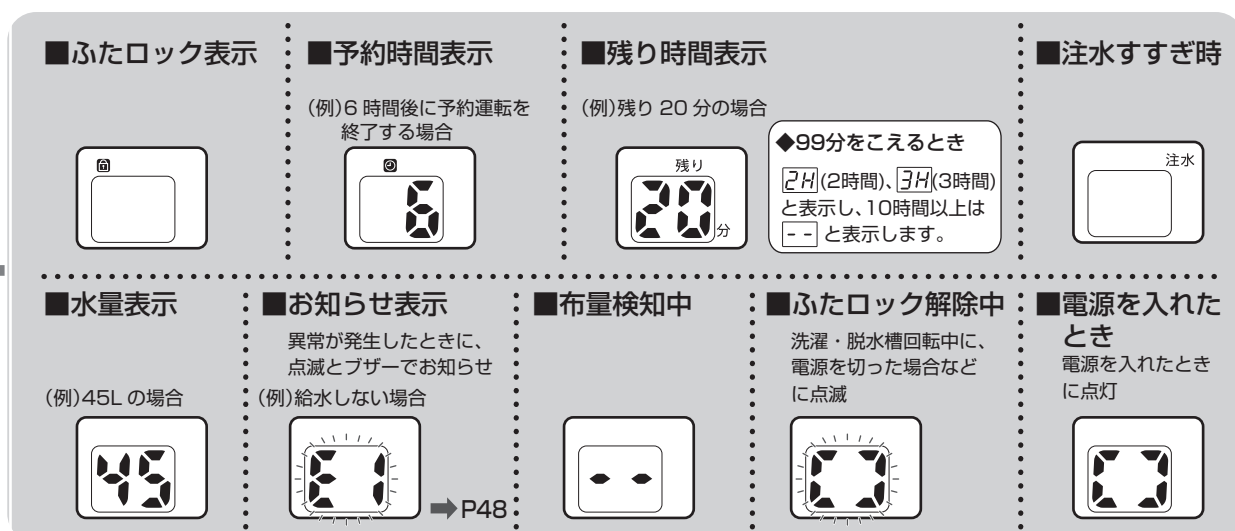
選ぶ

設定



スタート 一時停止 電源 切/入
(オートオフ)

AQW-GT800



選ぶ

- 設定したい項目を選びます。
押すたびに各項目のランプが点滅します。
- 洗い・すすぎ・脱水
：お好みの設定に変更するときに ➡ P28
- 風乾燥：洗濯物の干し時間を短縮したいときに ➡ P26
- 水量：お好みの水量に変更するときに
スタート後、洗い終了までは
一時停止時のみ水量の変更ができます。
- 予約：予約運転をするときに ➡ P32
- コースによっては選べない項目があります。
- 「槽洗浄」コースは受け付けません。
- 凍結防止(残水排水)設定をするときに ➡ P35

設定

- 選ぶボタンで選んだ項目を設定します。
- 洗い時間・すすぎ回数と方法・脱水時間
- 風乾燥
- 水量
- 予約時間(運転終了時間)
- コースによっては選べない設定があります。

電源 切 / 入

- 電源の「入」「切」に
- オートオフ機能 (自動的に電源が切れます)
 - 運転終了時……約 5 秒後
凍結防止(残水排水)設定時は、10 分後に切れます。
 - スタートさせずに放置したとき……10 分後
- 電源「入」にすると記憶しているコースが点灯します。
➡ P13

スタート / 一時停止

- スタートするときに
- 一時停止するときに
再び押すと運転を再開します。
- 運転中に上ぶたのロックを解除するときに ➡ P6
- 終了ブザー音を消すときに ➡ P33

各種機能

- 終了ブザー音を消す ➡ P33
- 洗濯・脱水槽内の水を排水する ➡ P33
- チャイルドロックを設定する ➡ P33
- 自動設定水量を調節する ➡ P34
- 凍結防止のために残水を排水する ➡ P35
運転終了9分後に、自動的に洗濯・脱水槽内の残水を排水します。

洗濯の前に

本体の準備

- 1 排水ホースを排水口に差し込む
●排水ホースの抜けがないか確認してください。
- 2 給水ホースをつなぎ、水栓を開ける
●マジックつぎ手や給水ホースの接続部などから水もれがないか確認してください。
- 3 アース線を取り付け、電源プラグをコンセントに差し込む

■詳しくは、「据え付け」をご覧ください。➡ P39~45

■風呂水を使うとき ➡ P30



きれいに仕上げるために 衣類をチェック！

糸くずが気になるもの

- 気になる衣類は、分けて洗う
- タオル、バスタオルとは、分けて洗う
- 市販の糸くず防止ネットや細かい網目の洗濯ネットに入れて洗う
- 裏返して洗う

新しい色柄物・色落ちしやすいものは 分け洗いをする

■色落ち確認方法

洗剤液を含ませた白いタオル
などを目立たない部分に
強く押しあて、タオル
に色移りがないか
確認する



ひもは結ぶ ボタンは留める ファスナーは閉める マジックテープは留める

- 衣類や本体を傷める原因になります



髪の毛・ペットの毛は 落とす

- 本体の故障を防ぐためです。



衣類の取り扱い絵表示に従う



飾りのある衣類、 起毛素材の衣類は 裏返して洗う

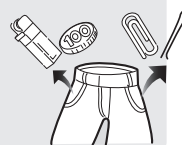


- 衣類の傷み、毛玉を防止するためです。

ポケットの中に何も入っていないことを確認する

カーテンフック、ワイシャツのプラスチッククリップなどは、必ず取り除く

- 排水経路にゴミや異物が詰まったり、衣類や本体を傷め、異常音・故障の原因になります。



飲料水、化粧水が付着した衣類を長時間放置しない

- まれにピンク色に変色することがあります。すぐ洗い流してください。

衣類の 取り扱い絵表示 (例)



40℃以下で洗濯機で洗濯ができる



40℃以下で洗濯機の弱水流で洗濯ができる



30℃以下で弱い手洗いがよい



水洗いはできない



ドライクリーニングができる



塩素系漂白剤による漂白はできない



洗濯機で脱水するときは、短時間にする



ハンガーなどに干すのがよい



平らなところに広げて干すのがよい



日陰で平らなところに広げて干すのがよい

汚れがひどいものは 前処理をする

部分洗い用洗剤や漂白剤を利用して
ください。

しみ汚れ

- 酸素系液体漂白剤やしみ汚れ用洗剤などを塗って洗う
- 食べ物のしみの場合、付いたらすぐに汚れを取り除く



そで・えり汚れ

- そで口・えりなどの汚れは、洗剤液をつけ、ブラシなどで軽くたたいて落とす



泥や砂汚れ

- 石けんや専用洗剤をつけてもみ洗いをする
- ブラシなどで落とす
(本体の故障を防ぐため)



黒ずみや黄ばみを抑える

- 洗剤が少なすぎたり、ソフト仕上剤を入れすぎると黒ずみや黄ばみの原因になります。

➡ 洗剤・ソフト仕上剤は適正な量をお使いください。

洗濯物の重さ(目安)

約50g	くつ下 (混紡)		ブリーフ (綿 100%)	
約110g	半袖肌着 (綿 100%)			
約200g	ワイシャツ (混紡)		ブラウス (混紡)	
約300g	セーター (混紡)		バスタオル (綿 100%)	
約500g	パジャマ上・下 (綿 100%)			
約600g	ジーンズ (綿 100%)			
約800g	作業服上・下 (混紡)			

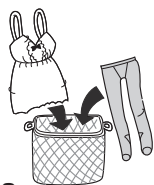
洗濯ネットの利用

洗濯ネットに入れるもの

■傷みやすい衣類

- レースのついた衣類
- ランジェリー
- ナイロンストッキング
- 化繊のうす物 など

➡ 「ドライ」コースで洗う ➡ P21~23



■ワイヤー入りのブラジャー

➡ 必ず市販の洗濯ネット(細かい網目)に入れる

- ワイヤーが飛び出し、本体や他の洗濯物を傷める原因になります。



ご注意

- ワイヤーなどの芯材が入った洗濯ネットは、使わないでください。
- 洗濯ネットに衣類を詰め込みすぎないでください。
- 大きめの洗濯ネットを使用したり、複数の洗濯ネットを入れた場合は、振動が大きくなったり、脱水ができないことがあります。
- ➡ 一時停止して洗濯・脱水槽内の洗濯物の片寄りを直してください。

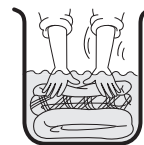
衣類の入れかた

- 水に浮きやすいものやかさばるものから先に入れてください。

- 水に浮きやすいもの：
細かい編目の洗濯ネットに入れたもの・フリースなど化繊100%あるいは混紡衣類
- かさばるもの：
カーテンなどの大物、ジーンズ・柔道着など厚手の衣類

- 水に浮きやすいものやかさばるものは水に浮かないように均一によく押し込んでください。

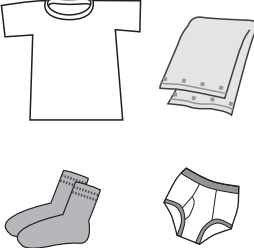
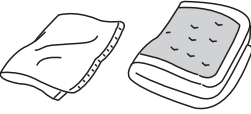
洗濯物が浮いていたら、一時停止して洗濯液に押し込み、水を十分含ませてください。



- 洗濯物は入れすぎないでください。

(給水時に水が飛び散り床がぬれる・汚れがよく落ちない・脱水時にはみ出して衣類や本体が破損する原因)

コースの選びかた

洗濯物の種類	こんなときに	コース	洗濯容量	使用できる洗剤類
普段の衣類 Tシャツ、タオル類、パジャマ、くつ下、ワイシャツ、下着、ズボンなど 	普段の洗濯物を経済的に 弱水流表示の衣類に 普段の洗濯物に 自分の運転を記憶させる がんこな汚れをきれいに 軽い汚れを手早く	標準 節水 → P18 やさしく → P18 おまかせ → P18 自分流 → P20 念入り → P18 おいそぎ → P18	8kg以下	粉末合成洗剤 液体洗剤 ソフト仕上剤 漂白剤
デリケートな衣類 セーター、カーディガン、ランジェリー類、スカート、ブラウス、学生服、スラックスなど 	手洗い30 ドライ表示のある衣類、ウールのセーター、シルク製品などのデリケートな衣類に	ドライ → P21	1.5kg以下	液体中性洗剤 ソフト仕上剤
毛布・ふとん シーツ類など 	手洗い30 表示のあるふとんや毛布、シーツなどの大物に	毛布 → P24	毛布 4.5kg以下 綿毛布 6.0kg以下 夏掛けふとん 羽毛掛けふとん 1.8kg以下	粉末合成洗剤 液体洗剤 ソフト仕上剤 漂白剤
洗濯・脱水槽のお手入れ 洗濯物はいれなくてください	石けんカスや黒カビの発生が気になったら	槽洗浄 → P37	洗濯物はいれない	洗濯槽クリーナー (SWCLEAN-1)

洗濯・脱水槽内に黒カビが発生すると洗濯物に茶かっ色または、黒い汚れがつくことがあります。

脱水 仕上り	風呂水	風乾燥	予約
○	○	○	○
○	○	—	○
○	○	○	○
○	○	○	○
○	○	○	○
○	○	○	○
○ やわらかのみ	○	—	—
○	○	—	○
—	—	—	—

コース内容と所要時間 ➡ P16~17

記憶機能

スタートから約1分後に自動的に運転したコースを記憶します。

次回



電源 切/入
(オートオフ)

を押すと記憶している
コースが表示され、



スタート一時停止

を押すだけで
ワンタッチスタートできます。

記憶するコース

「節水」「やさしく」「おまかせ」「自分流」
「念入り」「おいそぎ」コース



お知らせ

- 停電時や電源プラグをコンセントから抜いたときも、記憶しています。
- 購入時は、「節水」コースを記憶しています。

ご注意

- 洗い・脱水時間、すすぎ回数の変更内容は記憶しません。
洗い・脱水時間、すすぎ回数を記憶させたい場合は、
「自分流」コースをご利用ください。

布量検知



スタート一時停止

を押すと自動的に洗濯量を調べ、
水量を表示します。水量を参考に
洗剤類を入れてください。

布量検知するコース

「節水」「やさしく」「おまかせ」「自分流」
「念入り」「おいそぎ」コース



お知らせ

- 洗濯・脱水槽内に入る実際の水量は無段階のため、実際の水量は水量表示と異なることがあります。
- 衣類や運転の状態によっては水量が多くなったり、少なくなったりすることがあるため、調整してください。

お好み設定 ➡ P28

洗濯・脱水槽内にはじめから水が入っている場合

洗濯物がぬれている場合

水が底から約5cm以上入っている場合

お好み設定で「すすぎ」からスタートした場合

布量を多めに判定します

布量検知をしません
「節水」「おまかせ」「自分流」
コース

➡ 51L を表示

「やさしく」「念入り」
「おいそぎ」コース

➡ 64L を表示

洗剤類の使いかた

■使用量（目安）

水量	洗濯量 【乾燥布】 (以下)	合成洗剤							粉石 けん	ソフト仕上剤			酸素系液体 漂白剤	
		水 30L に対し➡	粉末		液体					40g	7mL	10mL	20mL	20mL
20g	25g		10mL	20mL	25mL	中性洗剤 40mL								
64L	8kg		43g	53g	21mL	43mL	53mL	85mL	85g	15mL	21mL	43mL	43mL	85mL
51L	6kg		34g	43g	17mL	34mL	43mL	68mL	68g	12mL	17mL	34mL	34mL	68mL
40L	4kg		27g	33g	13mL	27mL	33mL	53mL	53g	9mL	13mL	27mL	27mL	53mL
32L	2kg		21g	27g	11mL	21mL	27mL	43mL	43g	7mL	11mL	21mL	21mL	43mL
15L	0.5kg		10g	13g	5mL	10mL	13mL	20mL	20g	4mL	5mL	10mL	10mL	20mL

- 「おいそぎ」コースでの洗剤の使用量は、上の表の 7 割程度が適当です。
- 「ドライ」コースでの洗剤の使用量は、洗剤容器の使用量の目安に従ってください。
- メーカーにより洗剤の標準使用量（水 30 L に対し〇〇 g）が記載されていないものもあります。
洗剤の使用量は、洗剤容器の使用量の目安に従ってください。
- 洗剤により計量スプーンの大きさは異なります。
計量スプーンの目安は、コンパクトタイプの粉末合成洗剤（水 30L 当たり約 20g）のスプーン（1 杯が約 47g のもの）を基準にしています。
- 「ボールド」など泡立ちのよい洗剤は、少なめ（8 割程度）に入れてください。
- 洗剤は、洗濯量と汚れの程度に応じて入れてください。
 - ・ 汚れが多い場合は洗剤量を増やし、軽い汚れの場合は洗剤量を控えめにしてください。
 - ・ 洗剤は、入れすぎないようにしてください。すすぎが不十分になり衣類に残ります。
 - ・ 特に液体洗剤は、軽い汚れでは泡立ちがよくなるので入れすぎにご注意ください。

軽い汚れとは、汗やほこりの様な脂分をほとんど含まない汚れのことです

すぐに洗濯するとき

粉石けん

溶け残りを防ぐため、あらかじめ溶かしてください

本体で直接溶かす場合

- 1 「おいそぎ」コースで
洗い「3 分」・水量「15L」を設定する
お好み設定 → P28
- 2  スタートする
スタート一時停止
- 3 給水が止まったら粉石けんを「洗濯・脱水槽」に入れ、上ぶたを閉める
- 4 運転終了後、洗濯物を入れて使用する水量を設定し、
お好みのコースで洗濯を行う
お好み設定 → P28

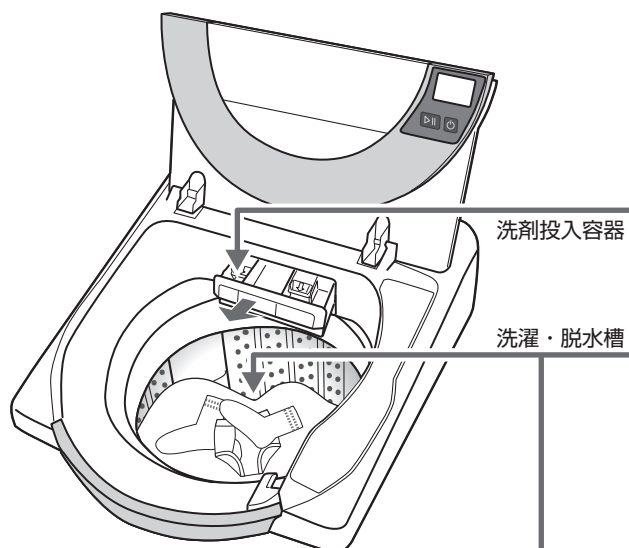
溶けにくい場合

- 1 容器に約30℃のぬるま湯を
約5L入れる
- 2 十分かきまわしながら、
粉石けんを少しずつ入れる
- 3 固まったり、粒が残ったりしないように
よくかきまぜ、「洗濯・脱水槽」に入れる
- 4 洗濯物を入れて使用する水量を設定し、
お好みのコースで洗濯を行う



お知らせ

- 粉石けんは、「洗剤投入容器」に入れないでください。
- 粉石けんは、合成洗剤に比べ洗濯物に残りやすく黄ばみや臭いの原因になります。すすぎは十分に行ってください。
- 使用量が多すぎたり、水温が低いと完全に溶けずに衣類に残ったり、ホースや洗濯・脱水槽内に残った粉石けんが浮き上がり洗濯物を汚すことがあります。その場合は、洗濯槽クリーナー(SWCLEAN-1)を使って「槽洗浄」コースでお手入れしてください。→ P37
- 予約時は、粉石けんを使用しないでください。（固まる恐れ）



ソフト仕上剤

「洗剤投入容器」に入れてください。

- 洗濯前に入れておくと、最終のすすぎで自動的に投入されます。
- 濃縮タイプは、2倍の量の水でうすめ、よく溶かしてから入れてください。
(固まる恐れ)



お願い

- ソフト仕上剤は、入れすぎないでください。
(衣類の黒ずみの原因)
- 操作パネル部にこぼさないようにしてください。
- ソフト仕上剤を入れた後、長時間(12時間以上)放置しないでください。ソフト仕上剤が固まる場合があります。
- 下記「洗剤投入容器のポイント」をお読みください。

合成洗剤

粉末洗剤

「洗濯・脱水槽」に均等に入れてください。

液体洗剤

溶けやすくするため、洗剤と同量の水でうすめて、「洗濯・脱水槽」に入れてください。



お願い

- 洗剤は、入れすぎると泡が立ちすぎたり、すすぎが不十分になります。
- 溶けにくい洗剤は十分に水で溶かしてから入れてください。
- 固まった洗剤は砕いてから入れてください。
- ジェルボール型洗剤は、「洗濯・脱水槽」に直接入れてください。

漂白剤

粉末漂白剤

「洗濯・脱水槽」に均等に入れてください。

液体漂白剤

3倍の量の水でうすめて、水がたまった「洗濯・脱水槽」に、洗濯物に直接かけないように入れてください。

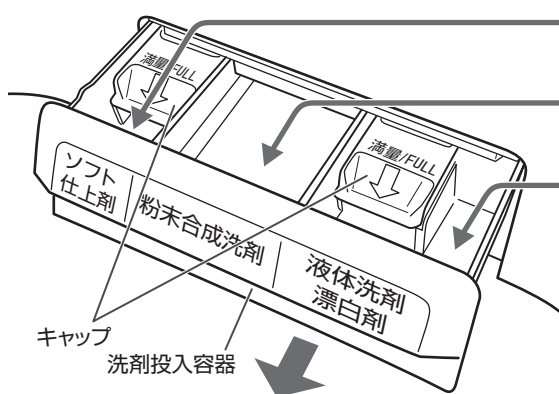


お願い

- 粉末漂白剤の使用量と使いかたは容器の表示に従ってください。
- 特に塩素系漂白剤は、洗濯物に直接かけないようにご注意ください。(変色・布破れの原因)
- 操作パネル部にこぼさないようにしてください。

予約するとき

すべて「洗剤投入容器」に入れてください



ソフト仕上剤

- 濃縮タイプは、2倍の量の水でうすめ、よく溶かしてから入れてください

粉末合成洗剤

- 「洗剤投入容器」がぬれている場合は、拭いてから入れてください。

液体

- 液体洗剤と液体漂白剤を同時に使用せず、どちらかを粉末にしてください。

液体洗剤

- 同量の水でうすめて入れてください。

液体漂白剤

- 2倍の量の水でうすめて入れてください。
- 予約時は、塩素系漂白剤は使用しないでください。

洗剤投入容器のポイント

- キャップの「満量/FULL」の ↓ 位置以上入れないでください。(すぐに流れ出る原因)
- 「洗剤投入容器」はしっかりしめてください。(水もれの原因)
- サイフォン現象でわずかに水が残ることがありますが、異常ではありません。

コース内容と所要時間

()は手動で設定
できる範囲

自動設定の内容

コース	容量(以下)	水 量	洗い(約)	すすぎ	脱水(約)	所要時間(約)
標準	8kg	15L～45L (15L～64L)	7～8分	表示：1回 〔シャワー3回〕	7分	26～38分
		32L～64L (32L～64L)	7～8分	2回 〔シャワー+ため〕	7分	32～42分
		15L～51L (15L～64L)	7～8分	2回 〔シャワー+ため〕	7分	27～39分
		15L～51L (15L～64L)	設定内容による			
		15L～64L (15L～64L)	10～12分	注水2回	8分	43～55分
		15L～64L (15L～64L)	5～6分	注水2回 〔シャワー+注水〕	4分	22～28分
ドライ ➡ P21	1.5kg	40L (32L～64L)	4分	注水2回	1分	23～32分
毛 布 ➡ P24	毛 布:4.5kg 綿毛布:6.0kg ふとん:1.8kg	64L (51L～64L)	12分	注水2回	8分	53～56分
槽洗浄 ➡ P37	————	変更できない	つけおき11時間 ＋ 洗い5分	注水2回 ＋ シャワー45秒	30分	約12時間



お知らせ

- 「節水」コースの布量検知では最高水量は45Lになります。64L、51Lは手動のみの設定となります。
「おまかせ」「自分流」コースの布量検知では最高水量は51Lになります。64Lは手動のみの設定となります。
- 所要時間は、水道水圧・排水条件などにより変わります。給水量が毎分15Lのときの目安です。
- 「節水」「やさしく」「おまかせ」「自分流」「おいそぎ」コースで、シャワーすすぎ時、給水量が少なく(毎分約5L以下)、すすぎが不十分なときは、自動的にためすすぎを1回追加します。
- 風乾燥を設定した場合は、脱水は自動設定され変更できません。
- 風乾燥時間は3.5時間ですが、と表示されます。

お好み設定できる内容

洗　い	すすぎ	脱　水	風乾燥	
15分 ～ 1分 0分〔なし〕	1回〔シャワー3回〕 0回〔なし〕	10分 ～ 1分 0分〔なし〕	 〔3.5時間〕 消灯〔なし〕	
	注水3回 3回 注水2回 2回 注水1回 1回 0回〔なし〕		設定 できない	
			 〔3.5時間〕 消灯〔なし〕	
				2分 1分 0分〔なし〕
		10分 ～ 1分 0分〔なし〕		

槽洗浄は、コース内容を変更できない

すすぎの種類

すすぎの前に排水して、脱水します。

シャワーすすぎ



洗濯・脱水槽をゆっくり回し給水と排水を同時に行いすすぐ

ためすすぎ



設定水位まで給水後、水をためてすすぐ

注水すすぎ



設定水位まで給水後、水を注水しながらすすぐ

普段の衣類の洗濯

標準

節水コース

綿素材の下着などの普段の洗濯物を水を節約して経済的に洗います

やさしくコース

汚れの少ない洗濯物や弱水流表示の洗濯物をやさしく布傷みをおさえて洗います

おまかせコース

綿素材の下着など、普段の洗濯物に

念入りコース

がんこな汚れをきれいに洗濯したいときに

おいそぎコース

軽い汚れの衣類を手早く洗濯したいときに

脱水仕上り

お好みに応じて脱水の強さを変更することができます。

- 風乾燥を設定したときは、選べません。
- 「やさしく」コースでは **やわらか** が自動設定されていますが、変更できます。
- 「ドライ」コースでは **しっかり** が選べません。

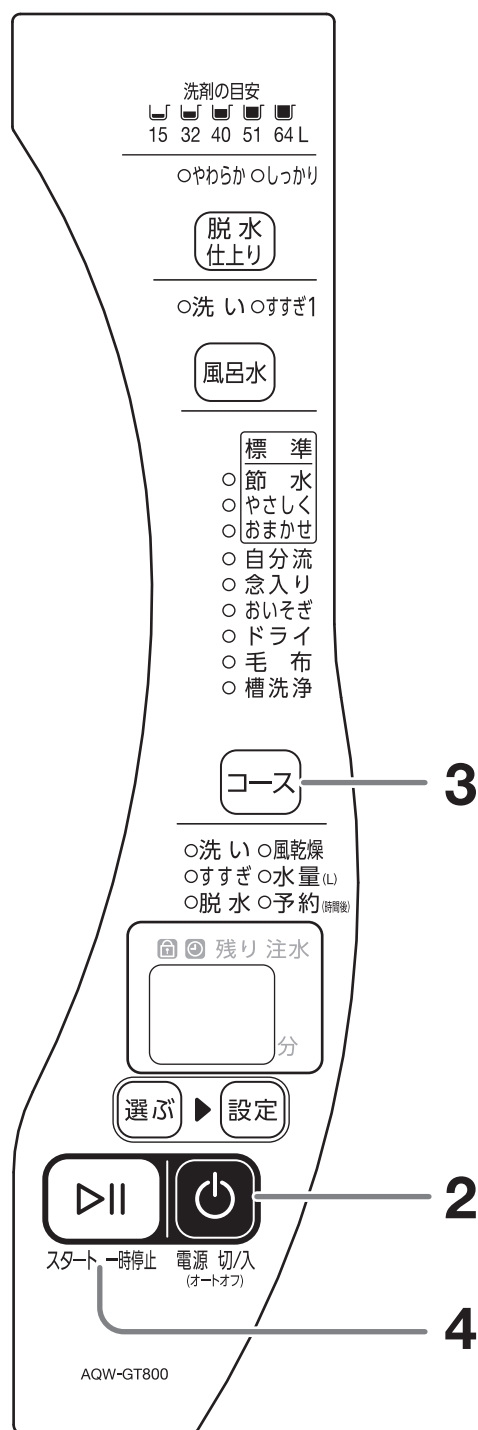
脱水
仕上り

しっかり

脱水回転数を通常より高めて、しっかりと脱水します。
ジーンズやタオルなど厚手のもの、シワが気にならない衣類の脱水に適しています。

やわらか

脱水回転数をおさえてやさしく脱水します。
デリケートな衣類の脱水時、型くずれやシワをおさえて仕上げます。



1 水栓を開き、洗濯物を入れる

2 電源を入れる



電源 切/入
(オートオフ)

3 コース を押し、使用するコースを選ぶ

必要に応じ、**脱水 仕上り** **風呂水** 「風乾燥」を設定してください。

4 スタートする



スタート 一時停止

布量検知

→P13

- 水の少ない状態でパルセーターが回転し、布量検知を開始します。

検知中表示



- 検知後に水量・洗濯行程内容・残時間を表示します。

5 給水が始まってから、洗剤を入れ、上ぶたを閉める

(上ぶたが開いていると、給水後の洗いの前で止まります)

- 粉末合成洗剤は、溶け残り防止のため洗濯・脱水槽内に均等に入れてください。
- 必要に応じ、ソフト仕上剤・漂白剤を入れます。

→ P14~15

ブザーが鳴ったら、運転終了

- 水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。



お知らせ

- 「節水」「おまかせ」「念入り」コースでは、高濃度の洗濯液を繊維の奥まで浸透させるため、少ない水量からかくはんを始め、水を追加しながら洗います。
- 「やさしく」コースでは 風乾燥 は設定できません。

自分流コース

自分流の運転内容を設定して、記憶させることができます。

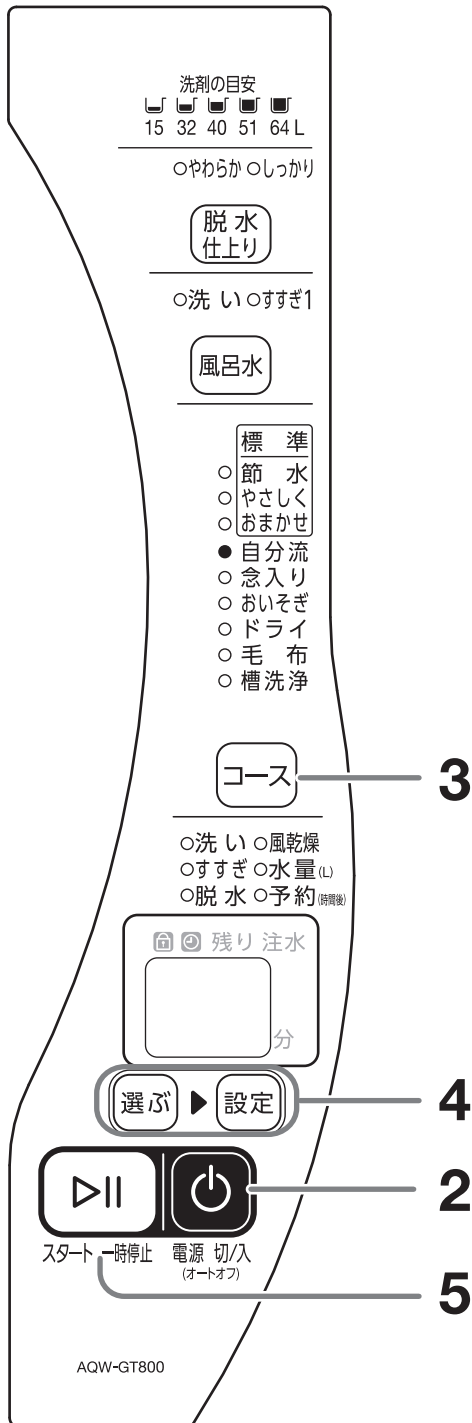
次からは、「自分流」を選ぶだけで前回の設定内容で運転できます。

「水量」「予約」「脱水仕上り」は記憶しません。

風呂水の設定内容は **風呂水** を押すと前回の内容が点灯します。

洗濯容量

8kg 以下



購入時の設定

洗 い……8分
すすぎ……1回（ため）
脱 水……7分

1 水栓を開き、洗濯物を入れる

2 電源を入れる

3 コース を押し、「自分流」を選ぶ

- 記憶している設定内容を表示します。変更がなければ、5へ進んでください。

4 選ぶ を押し、変えたい項目（行程）を選び 設定 で好みの時間やすすぎ回数・方法を 設定する

必要に応じ、**脱水仕上り** **風呂水**「風乾燥」を設定してください。

5 スタート

スタート一時停止

- 布量検知をします。➡ P13
- スタートして約1分後に前回の記憶は消え、新しい内容を記憶します。

6 給水が始まってから、洗剤を入れ、上ぶたを閉める

（上ぶたが開いていると、給水後の洗いの前で止まります）

- 粉末合成洗剤は、溶け残り防止のため洗濯・脱水槽内に均等に入れてください。
- 必要に応じ、ソフト仕上剤・漂白剤を入れます。

➡ P14～15

ブザーが鳴ったら、運転終了

- 水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。



お知らせ

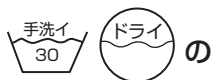
- 停電時や電源プラグをコンセントから抜いたときも記憶しています。
- 高濃度の洗濯液を繊維の奥まで浸透させるため、少ない水量からくはんを始め、水を追加しながら洗います。

ドライコース

ドライマーク衣類などの洗濯に適しています。衣類の縮みを防ぐためにやさしく洗います。
「予約」「風乾燥」は設定できません。

洗えるもの(例)

取り扱い絵表示が、



デリケートな衣類

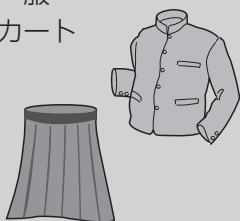
ウール、カシミア
アンゴラのセーター
カーディガンなど



絹、麻のワンピース
ブラウス、シャツなど



学生服、セーラー服
スラックス、スカート
ジャンパー
カーテンなど



洗えないもの(例)

取り扱い絵表示が、  の衣類

芯地を多く使っており、型くずれするもの
ネクタイ、ジャケット、スーツなど

水につけるだけで著しい収縮や変色、表面変化を
起こす恐れのある素材や型くずれしやすいもの

レーヨン、キュプラ及びその混紡品、絹、ウールなどの中で
強撚糸使いの生地、ジョーゼット、クレープ、ちりめんなど

毛倒れをするもの ビロードなどのパイル地

表面の凹凸などが消えやすいもの
シワ、エンボス、樹脂加工品など

皮革、毛皮、装飾品のついたもの

和服、和装小物

取り扱い絵表示がないもの、素材が不明なもの
色落ちしやすいもの

防水性のマット・シートや衣類など → P6

洗濯前のチェック

初めて洗う衣類は、色落ちしないか 確かめる

- 洗剤液を含ませた白いタオル
などを目立たない部分に強く
押しあて、タオルに色移りが
ないか確認してください。
- スカーフや外国製の衣類には色落ちしやす
いものがあります。



毛素材などでプリーツ加工のものは、 開かないように糸で留める

- 糸は乾いてから取ってください。



ボタン・刺しゅうが付いている衣類は 裏返す

シミや部分汚れがないか確かめる

- シミは裏側にタオルをあて
洗剤液をつけ、一定方向に
ブラッシングしてください。
- ポケット周り・そで口・え
り・すその汚れは、洗剤液
をつけブラシなどで軽くな
たいて落としてください。



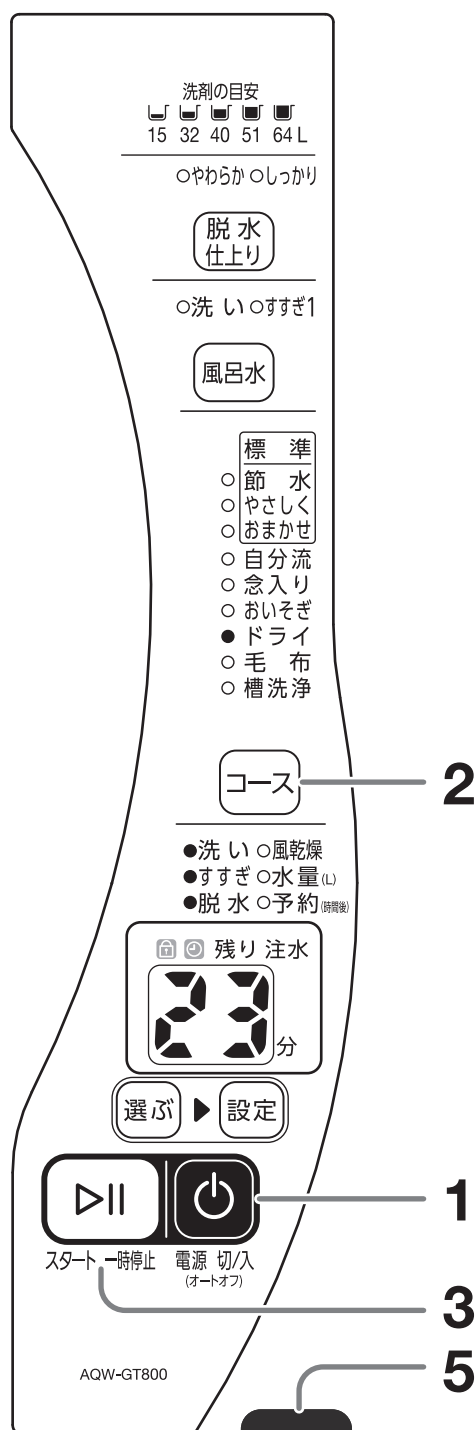
カーテンなどの大物以外は、洗い時間を 7分以内にする

- カーテンのフックは、必ずはずしてください。
- 自動設定は、4分になっています。
(縮みをおさえるため)

ドライコース (つづき)

洗濯容量

1.5kg以下



1 水栓を開き、上ぶたを開け、 **電源を入れる**

2 **コース** を押し、「**ドライ**」を選ぶ

必要に応じ、**脱水仕上り** **風呂水** を設定してください。

- **脱水仕上り** は、**しっかり** が選べません。

3  を押してスタートし、給水が

スタート-一時停止

止まったら、もう一度  を押して、**運転を止める**

スタート-一時停止

- 給水後、「ピピピッ」音とともに  を表示します。安全のため、運転中に上ぶたが開いていることを示す注意表示です。故障ではありません。上記手順のとおり  を押して運転を一時停止すると、音と表示は消えます。

4 洗濯・脱水槽に液体中性洗剤を入れ、手で軽く混ぜる

- ドライ衣類を洗うときは、洗濯・脱水槽内の水温を30℃以下にしてください。
- 必要に応じ、ソフト仕上剤を入れます。➡ P14~15

5 洗濯物をたたんで水中に押し込み、上ぶたを閉めてから、 を押し**スタートする**

ブザーが鳴ったら、運転終了

水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。

洗える量 (目安)

水量	洗える量
64L	1.5kg以下
51L	
40L	0.8kg以下
32L	0.2kg以下

- 水量15Lは、布傷み防止のため設定できません。

洗濯物の重さ (目安)

セーター 約300g

スラックス 約400g

ブラウス 約200g

お願い

- 運転終了後、すぐに衣類を取り出してください。長時間放置すると縮む原因になります。



お知らせ

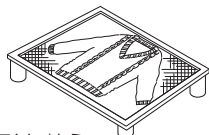
- 水量は、40Lに自動設定されます。お好みで水量は切り換えられますが、15Lは布傷み防止のため設定できません。

ドライマーク衣類の上手な干しかた・アイロン仕上げ

干しかた

- 風通しの良い日陰に干してください。

ウール、アンゴラ、
カシミアなどの
セーター



形を整え、
裏返して平干し

絹、麻などのブラ
ウスやワンピース



ハンガー干し

スカート



型を整えてハンガー干し
(伸びやすいものは平干し)

スラックス



折り目を合わせて
ハンガー干し

アイロン仕上げ

- スチーム・ドライやアイロンの温度などは、衣類の取り扱い絵表示に従ってください。
- てかりの出やすいスカート・スラックスやししゅう・ビーズのついたものは当て布をしてください。

■アイロンの表示について



この表示のものは
アイロンがけがで
きません。

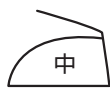


アイロンの下に波がある表示は、
当て布をしてアイロンがけをし
てください。

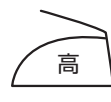
■アイロンの適性温度



約80～120℃
アクリル系
ナイロン



約140～160℃
ポリエステル
毛・絹



約180～210℃
綿・麻

■セーター

全体の仕上げ

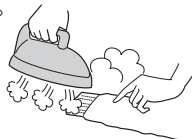
スチームアイロンを
軽く浮かせて
スチームをかけ、
形を整える。



そで口などの部分仕上げ

手でたて方向に引っ張って形を整える。
伸びきったゴム編み部分には、たっぱ
りスチームをかける。

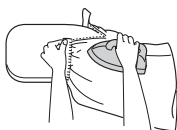
- 押さえがけは、
しないでくだ
さい。



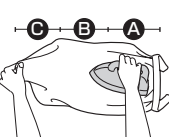
■スカート

- 左手を常に使い、少し引っ張る
ようにするのがポイントです。

1 ファスナー
まわりを
かける



2 Aの部分から
順に、3段階
に分けてかけ
る



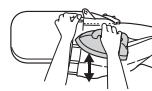
3 すそを
微調整する



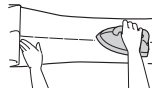
■スラックス

- 左手を常に使い、少し引っ張る
ようにするのがポイントです。

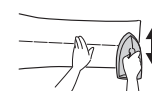
1 ファスナーまわ
りと腰まわりを
プレスする



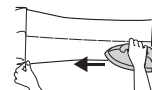
2 センターを
プレスする



3 すそをプレス
する

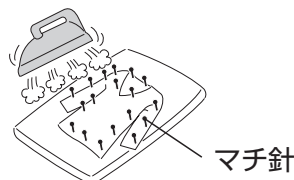


4 前・後の線を
プレスする



縮んだとき

元の寸法まで引っ張ってマチ針を打ちます。
その後、スチームアイロンを浮かせた状態でスチームを
たっぷりかけ、乾くまでそのままの状態にしておきます。



マチ針

毛布コース

毛布・掛けふとんなどの大物を洗うときに適しています。

必ず、大物洗い用洗濯ネットCN-3（別売 → P50）をご使用ください。 使用しないと洗濯物が洗濯・脱水槽からはみ出し、擦れて洗濯物や本体を傷めたり、水が飛び散る原因になります。「風乾燥」運転はできません。

洗濯できるもの

毛布

取扱絵表示が  の

▶ アクリルまたはポリエステル 100%の
マイヤー・タフト毛布

大きさ：ダブルサイズ（180cm×230cm）以下
重 さ：4.5kg以下のもの

綿毛布

大きさ：シングルサイズ（140cm×200cm）以下
重 さ：1.5kg以下のもの4枚まで

- 電気毛布は洗えるものと洗えないものがあります。電気毛布の取扱説明書に従ってください。

掛けふとん

取扱絵表示が  の

▶ 中わたがポリエステル 100%の
夏掛けふとん

大きさ：180cm×210cm以下
重 さ：中わた質量1kg以下、
総質量1.8kg以下のもの

▶ 洗濯機で洗えると記載されている
羽毛掛けふとん

大きさ：150cm×210cm以下
重 さ：総質量1.8kg以下のもの

洗濯前の準備

毛布や掛けふとんをたたみ、
洗濯ネットに入れてください。

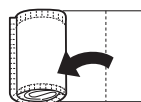
- 綿毛布を2枚以上入れる場合は重ねて折りたたみ、洗濯ネットに入れてください。
- 正しく準備しないと、毛布・掛けふとんや本体を傷めたり、水が飛び散る原因になります。
- ゴミや糸くずは取り除いておきます。

シングルサイズの場合

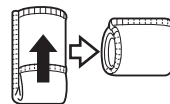
1 長い方を2つ折りにする



2 同じ方向に3つ折りにする



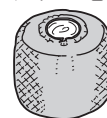
3 巻く



4 フチのある方を下にして、洗濯ネットに入れる

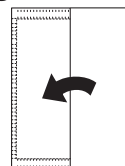


5 ひもを固く結んでリボン結びにする
（リボン部分はネットと毛布の間にはさみ込む）

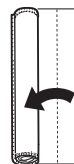


ダブルサイズの場合

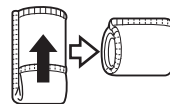
1 短い方を2つ折りにする



2 同じ方向に3つ折りにする



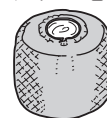
3 巻く



4 フチのある方を下にして、洗濯ネットに入れる



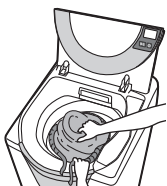
5 ひもを固く結んでリボン結びにする
（リボン部分はネットと毛布の間にはさみ込む）



洗濯が終わったら

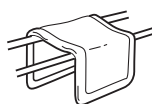
取り出すときは

洗濯ネットのひもをほどこき、毛布・掛けふとんの中心部を持って引き出す。



乾燥は

風通しのよい日陰で自然乾燥、または毛布乾燥機能のある衣類乾燥機で乾燥する。



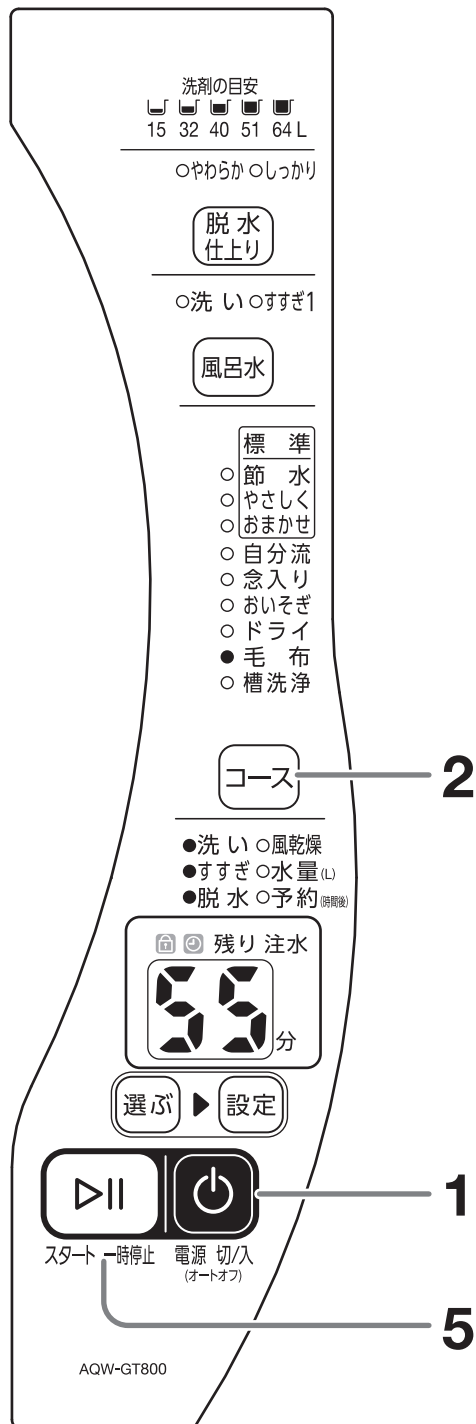
毛布が乾いたら

パイル(毛なみ)方向に軽くブラッシングするときれいに仕上がります。

- 綿毛布・掛けふとんの乾燥は、その取り扱い絵表示に従ってください。

洗濯容量

毛 布	4.5kg 以下
綿毛布	6.0kg 以下
夏掛けふとん	1.8kg 以下
羽毛掛けふとん	1.8kg 以下



1 水栓を開き、上ぶたを開け、 **電源を入れる**

電源 切/入
(オートオフ)

2 **コース** を押し、「毛布」を選ぶ

必要に応じ、**脱水 仕上り** **風呂水** を設定してください。

3 洗濯・脱水槽に洗剤を入れる

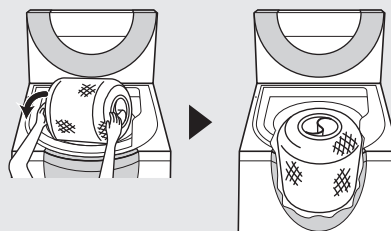
粉末洗剤 溶け残りをなくするため、あらかじめ約5Lのぬるま湯(約30℃)でよく溶かしてください。溶かさずに入れると白く残ることがあります。

液体洗剤 溶けやすくするため、洗剤と同量の水でうすめて入れてください。

●必要に応じ、ソフト仕上剤・漂白剤を入れます。➡ P14~15

4 洗濯ネットに入れた毛布・掛けふとんを入れる

●洗濯ネットの口側が上になるように、横向きにして入れ、洗濯・脱水槽内で縦向きにする方が入れやすくなります。



5  **スタートし、上ぶたを閉める**

スタート一時停止

(上ぶたが開いていると、給水後の洗いの前で止まります)

ブザーが鳴ったら、運転終了

水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。

ご注意

- 洗剤は、入れすぎると溶けずに残ることがあります。入れすぎないようにしてください。



お知らせ

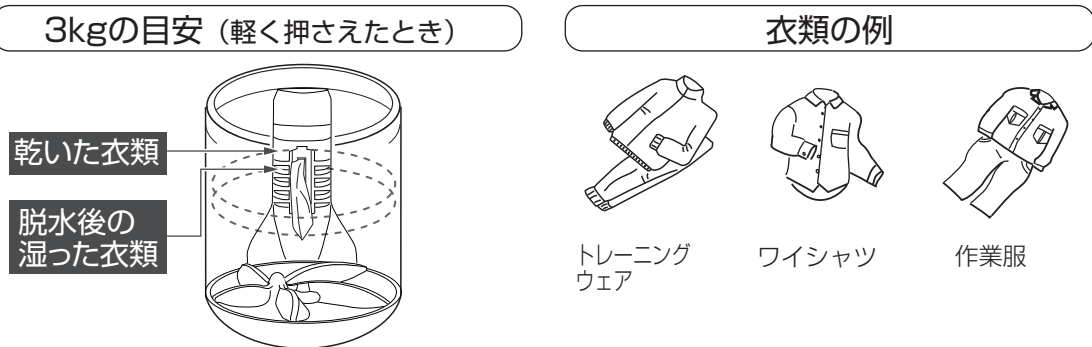
- 水量は、64Lに自動設定されます。必要に応じ、51Lに切り換えることができます。

風乾燥

ヒーターを使わず高速回転で大量の風をとり込み、省エネ方式で衣類の水分をとばします。
化繊混紡（3kgまで）の衣類を乾燥したいときや部屋干し時間を短縮したいときに使用します。
（衣類をほぐすため、定期的にかくはん運転をします）

「やさしく」「ドライ」「毛布」「槽洗浄」コースでは設定できません。

- 3kg以下の化繊混紡衣類なら、洗い～風乾燥まで自動運転でき、約3.5時間でほぼ乾燥できます。
- 衣類の量・種類、室温、湿度、設置環境により乾燥不足になることがあります。
- 風乾燥のため、乾いていても衣類が冷たいので乾いていないように感じる場合があります。

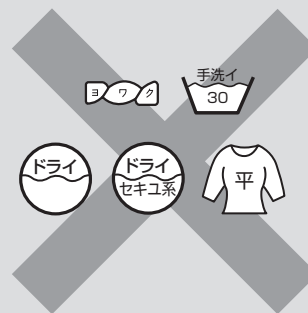


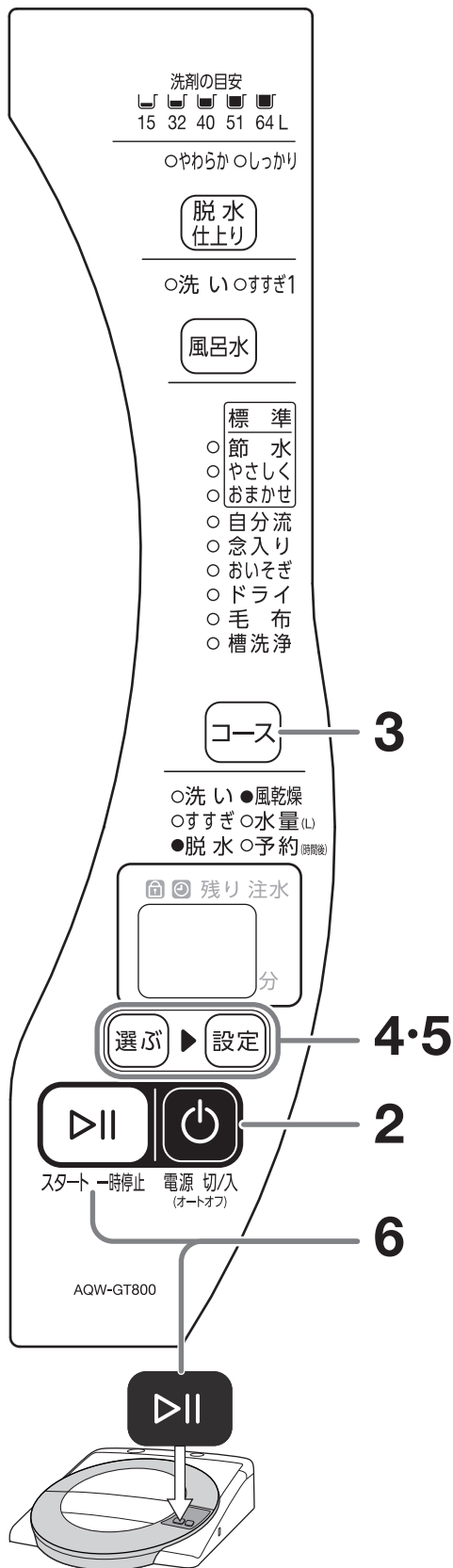
ご注意

- 衣類の入れすぎは、乾燥不足や、シワ、衣類の飛び出しの原因になります。
- 乾きムラや乾き具合が不足していると感じるときは、再度その程度に応じて運転してください。
- フリースなど厚手の衣類を風乾燥するときは、容量を2kg以下にしてください。運転中に飛び出し、破れる原因になります。

風乾燥できないもの

- 右記の絵表示がある衣類
- 色落ちしやすい衣類
- ウールの衣類
- シワが気になる衣類
・ 綿100%シャツなど
- 型くずれしやすい衣類
・ 肩パット入りなど
・ ドライ表示のあるもの
- 防水性のマット・シートや衣類など ➡ P6
- 毛布・掛けふとん・シーツ





洗い～風乾燥までしたい

風乾燥のみしたい

1 水栓を開く

2 洗濯物を入れ、 電源を入れる

電源 切/入
(オートオフ)

- 衣類をほぐして片寄らないように入れてください。

3 を押し、使用するコースを選ぶ

3 を押し、「節水」を選ぶ

4 を押し「脱水」を選び を押す

5 を押し「風乾燥」を選び、 で「4H」を設定する

-  と表示されますが、風乾燥時間は3.5時間です。

6 スタートする

スタート一時停止

6 上ぶたを閉めて スタートする

7 給水が始まってから、洗剤を入れ、上ぶたを閉める

(上ぶたが開いていると、給水後)
の洗いの前で止まります

- 必要に応じ、ソフト仕上剤・漂白剤を入れます。

➡P14～15

8 ブザーが鳴ったら、運転終了

9 水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除する

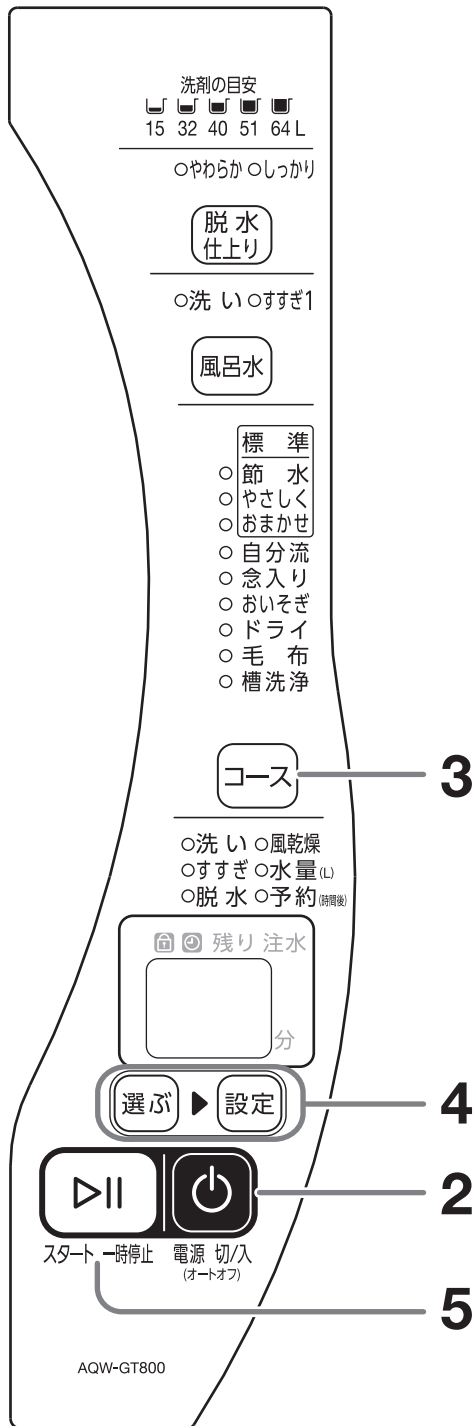
お知らせ

- 風乾燥時間は3.5時間固定で変更はできません。
- 脱水は自動設定され変更できません。
-  は選べません。
- 洗濯終了後、一度衣類を取り出しほぐして片寄りのないように入れ直すことにより、振動が少なく乾きが早くなります。

コース内容をお好みで設定する

各コース内容を変更して、お好みに合った洗濯ができます。

「洗い～すすぎ」まで、「脱水」のみなどといった使いかたもできます。



1 水栓を開き、洗濯物を入れる

- 「ドライ」⇒ P22 「毛布」⇒ P24～25 コースの場合は、洗剤・洗濯物の入れかたが異なります。

2 電源を入れる

電源 切/入
(オートオフ)

3 コース を押し、使用するコースを選ぶ

4 を押し、変えたい項目（行程）を選び、 でお好みの時間やすすぎ回数・方法を 設定する

必要に応じ、  「風乾燥」を設定してください。

5 スタートする

スタート 一時停止

6 給水が始まってから、洗剤を入れ、 上ぶたを閉める

(上ぶたが開いていると、給水後の洗いの前で止まります)

- 粉末合成洗剤は、溶け残り防止のため洗濯・脱水槽内に均等に入れてください。
- 必要に応じ、ソフト仕上剤・漂白剤を入れます。

⇒ P14～15

ブザーが鳴ったら、運転終了
水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。

お知らせ

-  で項目（行程）を選んでも  を押さないと、その項目（行程）は確定されません。
- お好み設定と風呂水設定が異なる場合は、お好み設定の洗濯内容で進行します。
(例) お好み設定を「洗い」のみ、風呂水設定を「洗い～すすぎ 1」にした場合、運転は洗いで終了します。すすぎは行いません。
- すすぎや脱水から始めるときは、洗濯物の片寄りによる異常振動を防ぐため、洗濯物は均等に入れ、上から手で押さえてください。
 表示の場合は、再度洗濯物を均等に入れ直してください。
- 「ドライ」「毛布」コースで注水すすぎを設定した場合、ソフト仕上剤の効果を出すため、最終すすぎ時の始めに注水を止めてためすすぎをします。

●▶ 洗い・すすぎ・脱水・風乾燥・水量の設定変更

選ぶ 項目を選ぶ ▶	設定 お好みの設定を選ぶ
洗 い	普通の汚れもの 汚れのひどいもの 洗いなし 汚れの少ないもの 7分 ▶ 8分 ▶ ... ▶ 10分 ▶ 11分 ▶ ... ▶ 15分 ▶ 0分 ▶ 1分 ▶ ... ▶ 6分 ●コースによって初期に点灯する時間が変わります。
すすぎ	1 1注水 2 2注水 3 3注水 0 ●「節水」コースは、1回・0回(なし)のみ切り換えできます。
脱 水	普通の洗濯物 厚物 脱水なし シフになりやすいもの 化繊 4分 ▶ 5分 ▶ ... ▶ 7分 ▶ 8分 ▶ ... ▶ 10分 ▶ 0分 ▶ 1分 ▶ 2分 ▶ 3分 ●コースによって初期に点灯する時間が変わります。 ●「ドライ」コースは 1分・2分・0分(なし)のみ切り替えできます。
風乾燥	4H ▶ 消灯 〔3.5時間〕 ●「やさしく」「ドライ」「毛布」コースでは「風乾燥」は設定できません。 ●4Hと表示されますが、風乾燥時間は3.5時間です。
水 量	15 ▶ 32 ▶ 40 ▶ 51 ▶ 64 ●コースによっては設定できない水量があります。 ➡ P16

■すすぎの内容

コース	表示						
節水	シャワー3回	—	—	—	—	—	すすぎなし
やさしく・おまかせ 自分流・おいそぎ	ため1回	注水1回	シャワー1回 +ため1回	シャワー1回 +注水1回	ため3回	注水3回	すすぎなし
念入り・ドライ 毛布	ため1回	注水1回	ため2回	注水2回	ため3回	注水3回	すすぎなし

■洗い・すすぎ・脱水の個別運転

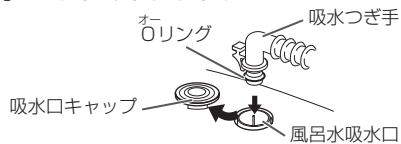
こんなとき	運転内容	節水・やさしく・おまかせ・ 念入り・おいそぎ	自分流・ドライ・毛布
洗いだけしたいとき	洗いのみ 水は残ります	「洗い」を選び時間を設定	「すすぎ」を選び「0」を設定 「脱水」を選び「0」を設定
予洗いしたいとき のりづけしたいとき	洗い→脱水	「洗い」を選び時間を設定 「脱水」を選び時間を設定	「すすぎ」を選び「0」を設定
すすぎの水を再利用したいとき 脱水しないほうがよいもの	洗い→すすぎ 水は残ります	「洗い」を選び時間を設定 「すすぎ」を選び回数・方法を設定	「脱水」を選び「0」を設定
すすぎだけしたいとき	すすぎのみ 排水→脱水から始めます 水は残ります	「すすぎ」を選び回数・方法を設定	「洗い」を選び「0」を設定 「脱水」を選び「0」を設定
すすいで脱水したいとき	すすぎ→脱水 水があれば排水から始めます	「すすぎ」を選び回数・方法を設定 「脱水」を選び時間を設定	「洗い」を選び「0」を設定
脱水だけしたいとき	脱水のみ 水があれば排水から始めます	「脱水」を選び時間を設定	「洗い」を選び「0」を設定 「すすぎ」を選び「0」を設定

風呂水を使う洗濯

風呂水吸水ホースの取り付けかた

1 吸水口キャップをはずし、吸水つぎ手を風呂水吸水口に差し込む

- 上に持ち上げてはずれないか確認してください。
- **Oリング**は、はずしたり傷つけたりしないでください。吸水できなくなります。

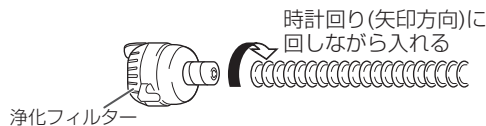


2 風呂水吸水ホースの長さを調整し、浄化フィルターを差し込む

- 吸水中は風呂水吸水ホースが垂れ下がるため、長めに調整してください。

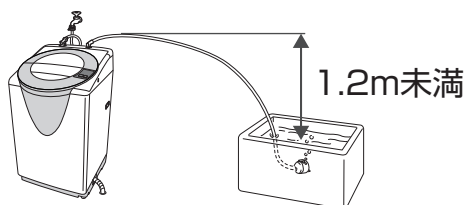
長い場合…浄化フィルター側を切る
短い場合…別売の風呂水吸水ホースを使う

➡ P50



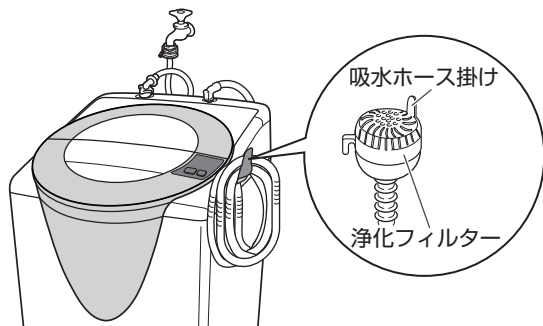
3 浄化フィルターを浴槽に沈める

- 風呂水吸水ホースの最も高い位置から水面までの高さは、1.2m未満にしてください。



収納

浄化フィルターを製品に掛け、吸水ホース掛けを使って、下図のように収納する



⚠ 注意

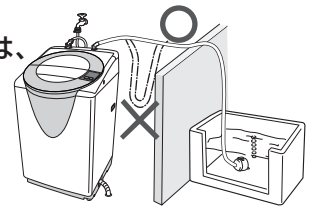


浄化フィルターを浴槽に入れたまま、吸水つぎ手ははずさない
(サイフォン現象により水があふれ出し、床をぬらす原因)

セット時のご注意

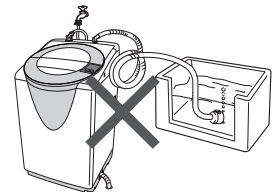
▶ 高いかべを越えるときは、たるみをなくす

- 吸水できません。



▶ 巻いたまま使用しない

- 吸水できません。



▶ 浴槽の水面が本体より高い位置で使用しない

- サイフォン現象により、水があふれます。



▶ 浄化フィルターの浮き上がりを考慮する

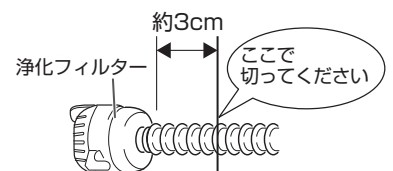
- 吸水中は水の重さで風呂水吸水ホースが垂れ下がります。

▶ 吸水できなくなるため風呂水吸水ホースを傷つけない

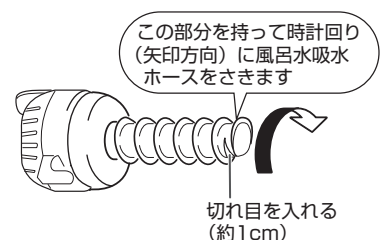
- ▶ 引き戸などで、はさまない
- ▶ 無理な力をかけたり、引っ張ったり、ふんだりしない
- ▶ コンクリート角やとがった金属物 (サッシ窓や浴室ドア) とのこすれに気をつける

浄化フィルターを風呂水吸水ホースからはずしたいとき

1 浄化フィルターの根元から約3cmのところで風呂水吸水ホースを切断する



2 浄化フィルターに付いている風呂水吸水ホースを取り除く



お買い上げ後、初めて使用するときは

風呂水 を押さずに **▶||** を押し、水道水による給水（約1分間）をしてください。
スタート一時停止

- 本体内蔵の風呂水ポンプの中に、風呂水を吸い上げる運転に必要な一定量の水を給水させるためです。（呼び水）

■風呂水使用回数の設定のしかた

風呂水	●点灯 ○消灯	洗 い	すすぎ1
1回押す	●洗 い○すすぎ1		
2回押す	●洗 い●すすぎ1		
3回押す	○洗 い○すすぎ1	風呂水は使用しません	

「すすぎ1」まで風呂水を設定すると

- シャワーすすぎは、ためすすぎまたは注水すすぎに変わります。
（「やさしく」「おまかせ」「自分流」「おいそぎ」）
コース
- すすぎが2回以上の場合、2回目以降のすすぎは水道水になります。
- 「節水」コースは「すすぎ1」の設定はできません。

■風呂水での洗濯がはじまると

水道水の給水
（約5秒間）



風呂水の吸水

- 風呂水ポンプへの呼び水のため、風呂水吸水前に水道水が給水されます。
- ホース内の空気を抜くため、風呂水を吸水するまで約1分かかります。



お知らせ

- 「槽洗浄」コースは風呂水設定できません。
- 風呂水がなくなったり、洗濯途中で吸水しなくなった場合は、水道水に切り換わり、選んでいる風呂水洗濯表示を点滅しながら運転を継続します。
- 洗いの最初から風呂水を正しく吸水せずに水道水に切り換わった場合、運転終了後、20分間 が点滅します。 ➡ P49
- 「風呂水」はスタートして約1分後に設定内容を記憶します。電源を入れ、**風呂水**を押すと前回使用した内容が点灯します。

お願い

- 使用前は、必ず水栓を開けてください。呼び水や、水道水によるすすぎ時、ソフト仕上剤の投入時、給水中に風呂水がなくなったときに、水道水が必要です。
- 入浴剤はソフト仕上剤と反応して衣類にうすい変色をおこすことがあります。入浴剤の注意書を確認してください。
変色した場合は、すぐに洗剤を入れて洗濯してください。
- 発泡性のある入浴剤では、ポンプ内部の発泡により吸水できない場合があります。

1 水栓を開き、洗濯物を入れる

- 「ドライ」➡ P22 「毛布」➡ P24～25 コースの場合は、洗剤・洗濯物の入れかたが異なります。

2 電源を入れる

電源 切/入
（オートオフ）

3 **コース** を押し、使用するコースを選ぶ

4 **風呂水** を押し、使用回数を設定する

必要に応じ、**脱水仕上り**「風乾燥」を設定してください。

5 **▶||** スタートする

スタート一時停止

6 給水が始まってから、洗剤を入れ、上ぶたを閉める

（上ぶたが開いていると、給水後の洗いの前で止まります）

- 洗剤の入れかたは、各コースを参照してください。

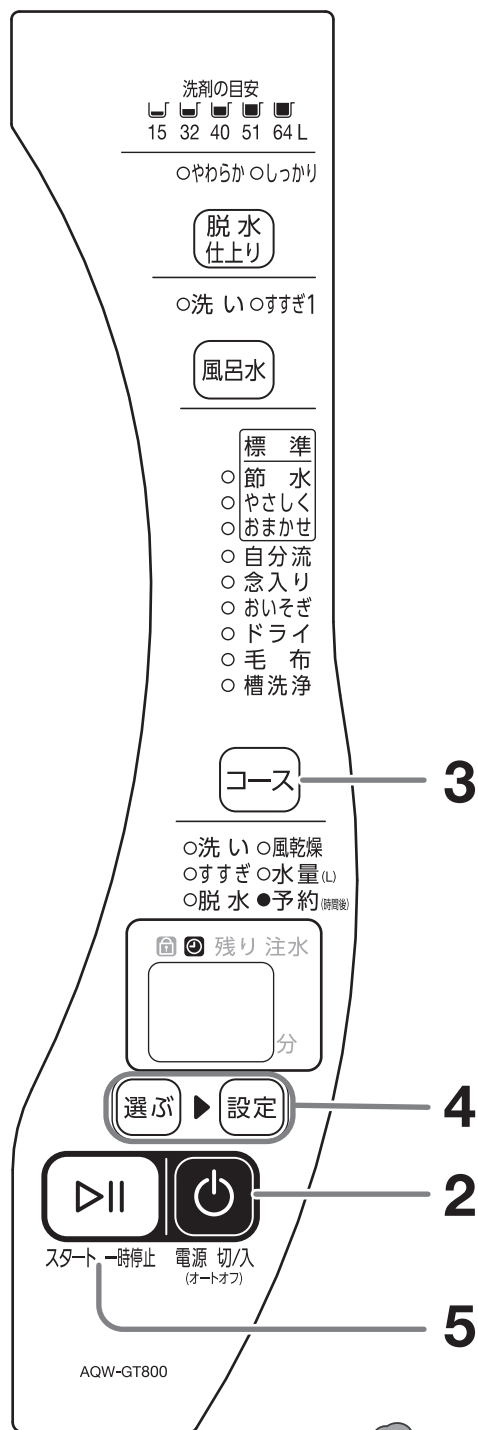
ブザーが鳴ったら、運転終了

- 水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。

予約運転

運転終了時間を、予約することができます。

「ドライ」「槽洗淨」コースは予約できません。



1 水栓を開き、洗濯物を入れる

- 「毛布」コースの場合は、洗剤・洗濯物の入れかたが異なります。⇒ P24~25

2 電源を入れる

電源 切/入
(オートオフ)

3 コース を押し、使用するコースを選ぶ

必要に応じ、(脱 水 仕 上 り) (風 呂 水) 「風乾燥」を設定してください。

4 選ぶ を押し、「予約」を選び

設定 で運転終了時間を選ぶ

- 12時間後までを1時間単位で予約できます。
- (設定) を押さないと、予約が確定しません。

5 ▶|| スタートする

スタート一時停止

- 「毛布」コース以外では、水のない状態でパルセーターが回転し、水量を表示します。 布量検知 ⇒ P13

6 洗剤を入れ、上ぶたを閉める

(上ぶたが開いていると、給水後の洗いの前で止まります)

- スタート約1分後に ● 予約 ・ (時計) ・ 運転終了時間を除いた他の表示は消灯します。洗剤の目安(水量)を早めに確認してください。
- 予約するときの洗剤の入れかた ⇒ P15

ブザーが鳴ったら、運転終了
水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。



お知らせ

- 停電時や電源プラグをコンセントから抜いたときは、予約が取り消されます。
- 運転終了時間は、水道水圧・排水条件などで変わります。
- (▶||) を押した後、1分間は水量変更を受け付けます。

お願い

- 水栓からの水もれがないことを確認してください。
- 色移りしやすい衣類は一緒に洗濯しないでください。
- 衣類のシワ付き防止のため、運転が終了したらすぐに干してください。
- 粉石けん 固まる場合があるので、使わないでください。
- ソフト仕上剤 予約時は長時間放置するため、衣類の上にこぼした場合は、水洗いしてください。落ちないときは、洗剤をつけてもみ洗いしてください。(シミ・色落ち・傷みの原因)
- 漂白剤 酸素系をお使いください。塩素系は、変色や損傷の原因になるため、使わないでください。

予約の取り消し

電源を切る

予約の変更

一度電源を切って

2 からやり直す

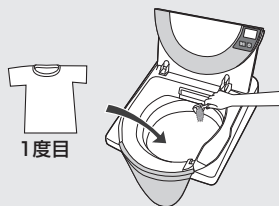
このようなときは

洗濯液を2度使いたい

下記手順とお好み設定 ➡ P28 をご覧ください。

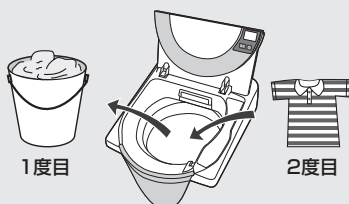
1度目は汚れの少ないもので、汚れのひどいものは2度目に洗いましょう。

- 1 度目の洗濯物と洗剤を入れ、
コース で好みのコースを選び、
「洗い」のみ運転する



- 2 洗濯物を取り出し、
2度目の洗濯物を入れる

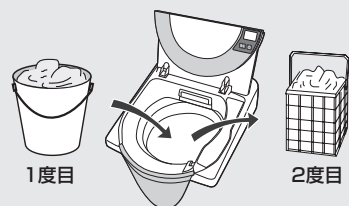
- 洗濯物が洗濯液にひたるよう、上から押さえます。
- 必要に応じて洗剤を追加します。直接、洗濯・脱水槽へ入れてください。



- 3 コース で好みのコースと水量を選び、
「洗い→すすぎ→脱水」運転をする

- 4 運転終了後、2度目の洗濯物を取り出し、
1度目の洗濯物を戻す

- 洗濯物は均等に入れてください。



- 5 コース で好みのコースと水量を選び、
「すすぎ→脱水」運転をする

終了ブザー音を消したい

電源「入」の状態 で  を約4秒間
押し続ける スタート・一時停止

- 「ピー」と鳴り、設定が完了

再び
鳴らしたい
とき

上記と同じように操作する

- 「ピピッ」と鳴り、設定が完了

洗濯・脱水槽内の水を排水したい

- 1 電源「入」の状態 で  を約4秒間
押し続ける

- 「ピー」と鳴り、設定が完了

- 2 上ぶたを閉める

- 3  スタートする

チャイルドロックを設定したい

子供の安全のため、運転停止中や電源が「切」のときも、上ぶたが開かないようにすることができます。

- 1 電源「入」の状態 で  を
約6秒間押し続ける

- 「ピー」と鳴り、設定が完了

- 2 上ぶたを閉める

- チャイルドロック設定時には、運転スタート前や一時停止中、表示部に  を表示します。

解除

電源「切」の状態 で  を
押しながら電源を入れ、

 をそのまま約4秒間

押し続ける

- 「ピピッ」と鳴り、解除完了

- 一度設定すると、解除するまで開けられません。

このようなときは (つづき)

のりづけをしたい

使用できるのり

洗濯機用の化学合成のり(酢酸ビニール系)

- 上記以外ののりは故障の原因になる恐れがあるため使用しないでください。

1 水栓を開き、洗濯物を入れる

2 電源を入れる

電源 切/入
(オートオフ)

3 で「おいそぎ」を選び、 洗い「3分」・脱水「3分」・水量(下表参照) を設定する

お好み設定 → P28

水 量	洗える量
51L	1.5kg以下
40L	0.5kg以下

4 スタートする

スタート 一時停止

5 給水が止まったら洗濯のりを入れ、 上ぶたを閉める

6 運転終了後、 できるだけ早く衣類を取り出す

ご注意

- のりづけした洗濯物は、衣類乾燥機で乾かさないでください。乾燥機のフィルターの目詰まりの原因となります。
- 糸くずフィルターにたまった糸くずを取り除いてください。のりで固まって取れにくくなります。

糸くずフィルター → P36

のりづけ後は洗濯・脱水槽を洗ってください。
のりが残っていると、故障の原因になります。

1 洗濯物を取り出した後、 で 「おいそぎ」を選び 洗い「7分」・脱水「3分」・水量「64L」 を設定する

お好み設定 → P28

2 スタートし、上ぶたを閉める

スタート 一時停止

自動設定水量を調節したい

自動で決まる水量を、少なめや多めに調節することができます。洗濯をする前にあらかじめ設定してください。

- 「最終脱水行程」「お好み脱水のみ」の設定は、水量変更できません。

1 電源「切」の状態 を押しながら、 電源を入れ、 をそのまま約 4 秒間 押し続ける

- 「ピー」と鳴り、 を表示します。

2 を押す

- 押す度に調節する水量が変わります。

	初期
	+約 3L
	+約 6L
	+約 9L
	+約 12L
	+約 15L
	-約 3L
	-約 6L
	-約 9L

- 水量は、衣類の量や質・水道水圧により変わります。
- 最高水量64L以上、最低水量15L以下にはなりません。

3 電源を切る

電源を切っても設定したままになります。
解除するまで記憶しています。

解除

上記と同じように操作する

-  (初期)に設定する

凍結の恐れがある

運転終了後も、本体の給水ホースや洗濯・脱水槽内には水が少し残っています。
気温が低くなると、その水が凍結してしまうことがあります。
凍結を防ぐ方法は3通りあります。万一凍結してしまった場合は、下記手順に従ってください。

防止方法

その1 凍結防止(残水排水)を設定する

運転終了9分後に、自動的に洗濯・脱水槽内の残水を排水する機能です。

電源を入れ、**選ぶ** を6秒以上押し続ける

- 「ピー」と鳴り、設定完了

解除

上記と同じように操作する

- 「ピピッ」と鳴り、解除完了

- 設定すると運転終了後から10分間表示部に  を表示します。

その2 給水ホース・風呂水吸水ホース・排水ホースの水抜きをする

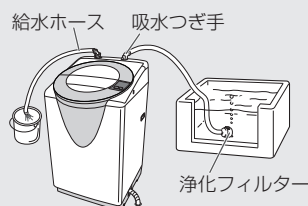
1 水栓を閉め、電源を入れ、**コース** で「ドライ」を選ぶ

2  スタートし、すぐに電源を切る

スタート一時停止

- 給水ホース内の水を抜き、水圧を下げるためです。

3 給水ホースの水栓側をはずし、バケツなどで給水ホースから出る水を受ける



4 浴槽から浄化フィルターを取り出す

5 電源を入れ、**コース** で「ドライ」を選び **風呂水** を押す

6  スタートし、約1分後に電源を切る

スタート一時停止

- 風呂水吸水ホース内の残水を吸い上げるためです。

7 吸水つぎ手を風呂水吸水口からはずし、バケツなどで風呂水吸水ホースから出る水を受ける

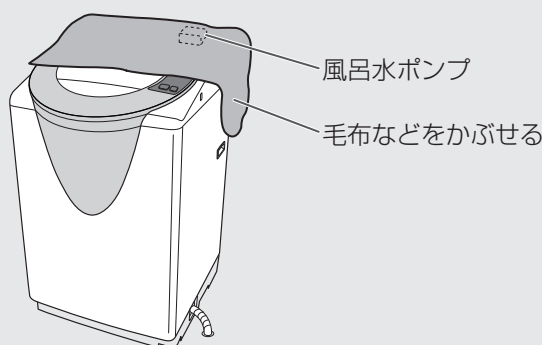
8 電源を入れ、**設定** を「ピー」と鳴るまで 約 4 秒間

押し続けた後、上ぶたを閉め、 スタートする

- 洗濯・脱水槽内の水を排水するためです。

その3 風呂水ポンプ部を保温する

内蔵している風呂水ポンプの内部には常に水が入っています。本体の後ろ上部に毛布などをかぶせて保温してください。



凍結したとき・・・

1 給水ホースの接続部を蒸しタオルで包む



2 水栓を閉め、給水ホースをはずし、お湯（50℃未満）につける

- 風呂水吸水ホース・浄化フィルターも同様にお湯につける。

3 約2Lのお湯（50℃未満）を洗濯・脱水槽に入れ、約10分間放置する

4 給水ホース・風呂水吸水ホースをつなぎ、水栓を開けて下記内容を確認する

- ① 手でパルセーターが回せるか
- ② 運転して給水・排水するか
- ③ 風呂水を吸水するか

ご注意

風呂水ポンプ・風呂水吸水ホースなどは、凍結した状態では使わないでください。故障の原因になります。

お手入れ

必要に応じて

本体

水滴、糸くず、汚れがついたら…

水を含ませたやわらかい布で拭いてください。

- 汚れがひどい場合は、うすめた台所用中性洗剤または石けん水をつけて拭き取った後、絞ったやわらかい布で水拭きしてください。
- 洗濯・脱水槽の上部、上ぶたも拭いてください。

ご注意

- 特に、上ぶたなどのプラスチック部分に、洗剤・漂白剤・ソフト仕上剤がついた場合…すぐに水を含ませたやわらかい布で拭き取ってください。放置するとプラスチック部品が割れる原因になります。
- 住宅用合成洗剤（マジックリンなど）・クレンザー・ベンジン・シンナーなどで拭かないでください。プラスチック部品を傷めます。
- 化学ぞうきんを使用する場合は、その注意書に従ってください。

お願い

- 上ぶたの透明部分は水滴汚れが目立ちやすいため、気になる場合は、使用後に乾いたやわらかい布で水滴を拭き取ってください。

必要に応じて

給水口

ゴミがたまると、水の出かたが悪くなります。

ご注意

- 井戸水などは不純物が多くゴミがたまりやすいため、早めにお手入れをしてください。

1 水栓を閉め、 電源を入れる

電源 切/入
(オートオフ)

2  「ドライ」を選ぶ

3  スタートする

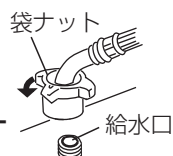
スタート一時停止

- 給水ホース内の水圧を下げて水の飛び散りを防ぐためです。

4  電源を切る

電源 切/入
(オートオフ)

5 袋ナットをゆるめてはまず



6 網にたまったゴミを歯ブラシなどで取り除く



7 袋ナットを傾きのないように確実に締め付ける

ときどき

排水口

排水口に糸くずなどが詰まり、排水ができない原因になります。

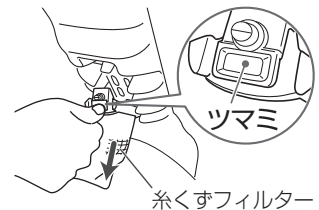
定期的に糸くずを取り除いてください。

毎回

糸くずフィルター

ネットが目詰まりすると、ゴミがとれにくくなります。

1 ツマミを下に押さえながら上側を手前に引いてはずす



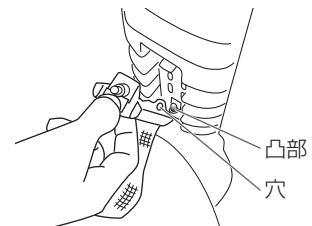
2 ネットを裏返して糸くずを取り除いてから、水中でネットを洗う

- 裏返したネットは、元どおりにしてください。

（ネットが乾いているときは、水中でなくても、ネットを裏返すと簡単にゴミをはがし取ることができます。）



3 糸くずフィルターの穴を洗濯・脱水槽内の凸部に差し込んでから全体を押し込む



お願い

- 衣類が傷む原因になりますので、必ず取り付けて洗濯してください。



お知らせ

- 糸くずをためたまま洗濯をするとネット部の寿命が短くなったり、糸くずが逆流して衣類に付く場合があります。お手入れは毎回行ってください。
- 消耗部品のため、ネットが破れたときは、お買い上げの販売店、または当社 **総合相談窓口** にご相談のうえ、お買い求めください。別売 ➡ P50

洗濯・脱水槽

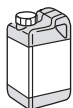
石けんカス・黒カビ	さび
石けんカス・黒カビを防ぐために - 長期間のご使用で、石けんカス（黒いもやもやとしたもの）が発生し、洗濯物につくことがあります。洗剤の入れすぎや溶かし不足がないようにしてください。 - 普段使わないときは、上ぶたを開けて、できるだけ洗濯・脱水槽内の水分を取り除いてください。 石けんカス・黒カビが発生したら… 「槽洗浄」コースを運転してください。 - 本製品は「自動おそうじ」を行います。汚れの種類や程度によっては洗い流せない場合があります。	さびを防ぐために - 赤さびの混じった水やヘアピンなど、さびやすいものを入れないでください。 - 長時間水を入れたまま放置しないでください。 さびがついたら… - やわらかい布かスポンジに、市販のクリームクレンザーをつけてさびを拭き取ってください。 - 金属たわしなどは洗濯・脱水槽を傷めるので使用しないでください。

槽洗浄コース

別売の洗濯槽クリーナーで、洗濯・脱水槽の石けんカス・黒カビを洗い落とし、最後に乾燥し、洗濯・脱水槽の湿気を取り除きます。

所要時間：約12時間

洗濯槽クリーナー（SWCLEAN-1）を準備してください。別売 ➡ P50



ご注意

■運転前

- 刺激臭がします。換気を十分にしてください。
- 洗濯槽クリーナーの説明書をよくお読みください。
- 糸くずフィルターのゴミを取り除いてください。
- ゴム手袋などをして肌を保護してください。

■運転後

- 洗濯・脱水槽内に浮き出た石けんカスはぞうきんでよく拭き取ってください。
- 糸くずフィルターを掃除してください。

■その他

- 24時間以上、洗浄液を入れたまま放置しないでください。（故障の原因）



お知らせ

- 「槽洗浄」コースは、運転内容の変更はできません。
- つけ置き中は濃度を均一にするため、時々かくはんします。

1 水栓を開き、上ぶたを開け、 電源を入れる

- 洗濯物は入れないでください。

2 コース 「槽洗浄」を選ぶ

3  スタートする

スタート一時停止

4 給水が止まったら、洗濯槽クリーナー全て（1.5L）を入れ、上ぶたを閉める

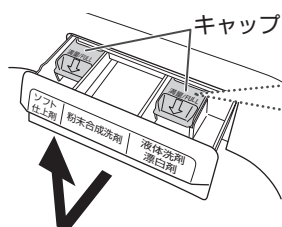
- 上ぶたが開いているため、「ピピピッ」音と共にを表示します。
- 上ぶたを閉めると洗濯槽クリーナーを混ぜるために数分かくはんし、その後約11時間つけおきをします。

ブザーが鳴ったら、運転終了

- 水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。

洗剤投入容器

1 手前に引き出し、持ち上げてはまず



お手入れ後、キャップは必ず底につくまで押し込んでください。ソフト仕上剤・液体洗剤・液体漂白剤が自動投入できなくなります。

2 水洗いする

3 斜め上からはめこみ、押して閉める



お知らせ

- 運転後、「洗剤投入容器」内をセルフクリーニングした水が残っていることがあります。
- 「洗剤投入容器」をはずしたまま、運転をしないでください。（水もれの原因）

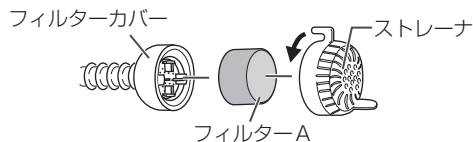
お手入れ (つづき)

風呂水吸水ホース関係

週1回
程度

浄化フィルター

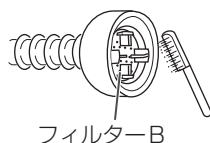
1 ストレーナを左に回してはまず



2 ストレーナとフィルターAを水洗いする

3 フィルターBのゴミを毛のかたいブラシなどで取る

(ワイヤーブラシは使用しないでください)



お知らせ

- フィルターAは消耗部品です。
お買い上げの販売店、または当社 **総合相談窓口**
にご相談のうえ、お買い求めください。

別売 → P50

- ゴミが詰まったまま使用すると、自動的に
水道水に切り換わる場合があります。

週1回
程度

風呂水吸水ホース

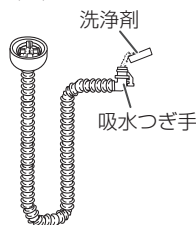
一般家庭用に市販されている浴室などの
排水口用洗浄剤をお使いください。

1 ストレーナを左に回してはまず

上記 浄化フィルター1 参照

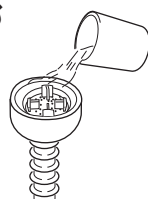
2 洗浄剤を風呂水吸水ホースに入れる

- ①フィルターカバーと吸水つぎ
手を持ち上げたまま、吸水つ
ぎ手より洗浄剤を入れる。
- ②軽く振り、内部までまんべん
なく移動させる。



3 めるま湯(約30℃)を流し込む

- コップ1杯分(約200mL)の
めるま湯をフィルターカバーよ
り流し込み、バケツなどに入れ、
約6時間放置する。



4 風呂水吸水ホースの内部を 水道水ですすぐ

月1回
程度

風呂水吸水口 (ポンプフィルター)

洗濯物は、洗濯・脱水槽から出しておいってください。

ご注意

- ゴミが詰まったまま使用すると、吸水性能が低下
し、風呂水の出かたが悪くなります。
- 指や異物を入れたり、水栓からの給水ホースをつな
がないでください。感電や故障の原因になります。
- ポンプフィルターは、必ず取り付けてください。風
呂水ポンプの故障の原因になります。

1 水栓を閉め、浴槽から浄化フィルターを 取り出す

2 電源を入れる

電源 切/入
(オートオフ)

3 「ドライ」を選ぶ

4 を押す

- 風呂水吸水ホース内の残水を吸い上げるため
です。

5 スタートする

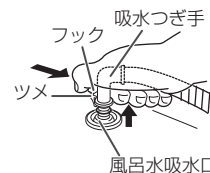
スタート一時停止

6 約1分後、 電源を切る

電源 切/入
(オートオフ)

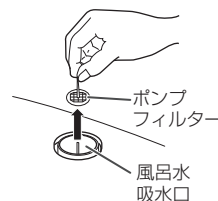
7 吸水つぎ手を取りはずす

- 水の飛び散りを防ぐため、フックを指で押
し、ツメをはずしてゆっくり持ち上げます。



8 ポンプフィルターを取り出し、 ゴミを洗い流す

- 芯棒を前後左右に倒し気味にして取ると簡単
に取り出せます。



据え付け

この据え付けかたどおりに設置・取り付けをしないと
事故・損害を生じてても当社は一切責任を負えません。

据え付け前に、電源プラグをコンセントに差し込まないでください。

据え付け後は、必ず試運転をして、水もれや異常音が発生しないことを確認してください。➡P45

1 据え付け場所の確認

2 排水ホースの取り付け ➡P40

3 給水ホースの取り付け ➡P42

4 衣類乾燥機と組み合わせるとき ➡P43

5 水平の確認と調整 ➡P44

6 アース・電源 ➡P44

7 設置確認・試運転 ➡P45

1

据え付け場所の確認



警告



浴室などの湿気の多い場所や風雨に
さらされる場所には据え付けない

(火災・感電・故障・変形の原因)



お知らせ

- 出荷時の検査で、洗濯・脱水槽内に水滴が残っていたり、排水ホース接続口から水が少々出ることがあります。故障や不良ではありません。

お願い

- 排水口は、糸くずや汚れがたまりやすく、放置しておくと臭いの原因になります。据え付け前に排水口の掃除をしてください。

次のような場所には、設置しない

- 直射日光のあたる場所
(プラスチック部品の変色・変形の原因)
- 冬期に凍結の恐れのある場所
- 平らでない床・弱い床・凸凹な床の上
振動や騒音が大きくなります。床が弱いときは、販売店にご相談ください。
- 高い置台の上
(底部と床の隙間から、子供などが手を入れ、けがをする原因)

しっかりした水平な床に据え付ける

傾斜した床や弱い床、不安定な台の上は振動や騒音が大きくなります。

テレビ・ラジオなどの家電製品を近付けない

画像の乱れ、雑音の原因になります。

包装用台座は据え付け台として使わない

本体故障の原因になります。

本体は前方や上方を開放して、壁面から表の寸法以上離すこと

- 異常な振動や音を防ぐためです。

場所	離隔距離(cm)
左方	※ 1.5
右方	※ 1.5
後方	1.5
下方	0



※排水ホース接続側は、かべから8cm以上
真下排水パイプを使用した場合は、排水側は
かべから15cm以上

洗濯機トレーの使用をおすすめします

気温と水温の差が大きいとき、本体の内側に結露(露つき)が生じます。
この結露や水はねで床面をぬらすことを防止するためです。

別売 ➡ P50



据え付け (つづき)

2

排水ホースの取り付け

ご注意

排水ホースの取り付けは、確実に行ってください。

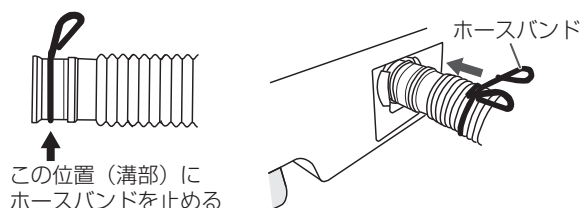
正しく取り付けないと、使用中に排水ホースが抜け、水もれの原因になります。

1 排水ホースを接続口に差し込み、止まったところからさらに「カチッ」と音がするまで差し込む

お願い 排水ホースの抜けを防止するために接続口に凸部があるので強く押し込んでください。

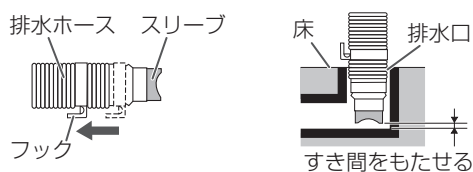


2 ホースバンドを下図の位置に移して止める



3 フックをずらし、排水口に差し込む

- スリーブは、排水ホースの先端がふさがれて排水が悪くならないようにすき間をもたせるものです。必ず取り付けてご使用ください。



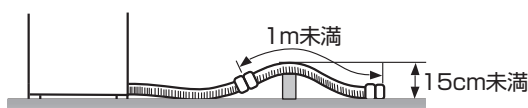
排水ホースは、排水時の水の力や振動などで動く場合がありますので、排水口にしっかり差し込み抜けないことを確認してください。

排水ホースを延長する場合

お買い上げの販売店、または当社 **総合相談窓口** にご相談のうえ、別売の排水ホース補修キットをお買い求めください。別売⇒P50

排水ホースを延長する場合や敷居を越える場合の
高さは、下表に従ってください。

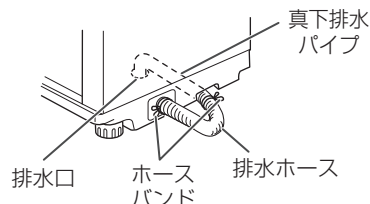
延長ホースの状態	延長ホースの高さ	延長ホースの長さ
途中で高くなる場合	15cm未満	1m未満
途中で高くない場合	—	3m未満



排水口が本体の下にある場合

別売の真下排水パイプをお買い求めください。

別売⇒P50



取り付け方法は、真下排水パイプの取扱説明書に従ってください。

床の状態や排水口の位置などによりどうしても取り付けられない場合には、高さ調整脚(別売)と合わせてご使用ください。別売⇒P50

お願い 内部排水ホースを直接排水口に入れないでください。内部排水ホースが破れて水もれしたり、異常音の原因になります。



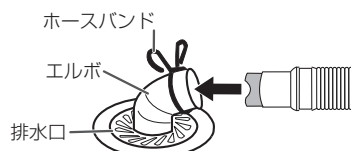
内部排水ホースを直接排水口に入れたりしない

内部排水ホース固定用のツメははずさない

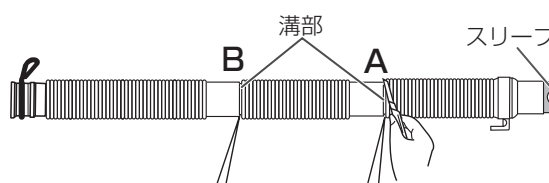
排水口がエルボの場合

排水ホース先端部をエルボにしっかり差し込み、ホースバンド(別売)で確実に固定してください。

別売⇒P50



排水ホースが長すぎる場合



本体と洗濯パンなどの排水口の距離に応じて、溝部2カ所A・Bのうち、どちらかの溝部を切って先端にスリーブをはめ直してください。

排水ホースを左側に付け換える場合

排水ホースは、左側に付け換えることができます。

警告

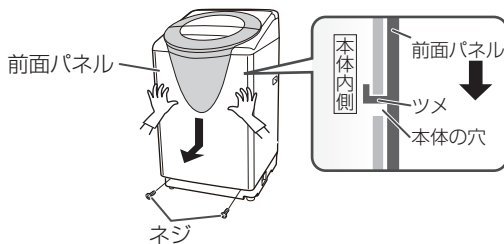
けがを防ぐために、付け換え作業時は必ず手袋をする

お願い

電源プラグをコンセントから抜き、下記手順をお読みのうえ、確実に行ってください。正しく取り付けないと水もれの原因になります。

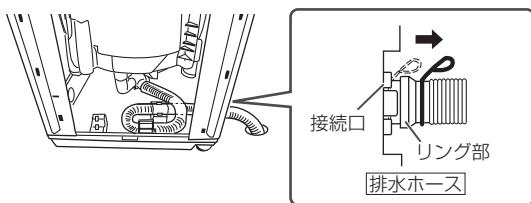
1 前面パネルをはずす

- ① ネジをはずす（2本）
- ② 前面パネルを下側にずらしてツメを本体の穴からはずし、前面パネルを手前に引いてはずす

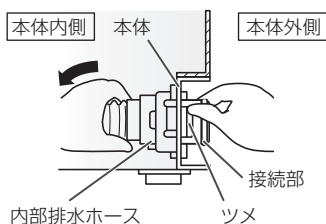


2 排水ホースをはずす

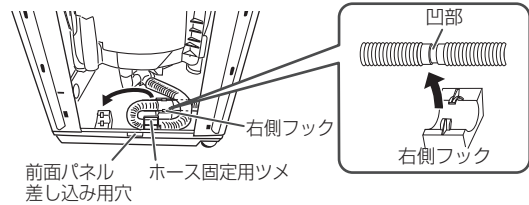
- 排水ホースは、ホースバンドをリング部の方向にずらしてからはずします。



3 接続部のツメ上部を強くつまみ、内部排水ホースを下側（矢印方向）に動かし、本体からはずす



4 内部排水ホースを右側フックからはずす

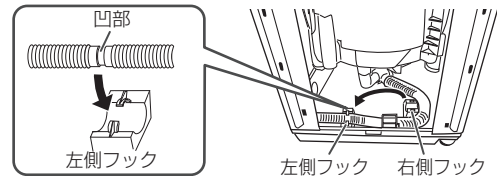


ご注意

内部排水ホースを固定しているツメは絶対にはずさないでください。
水もれや異常振動の原因になります。

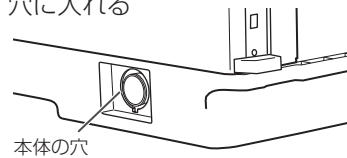
5 内部排水ホースを左側フックにはめ込む

- 内部排水ホースの凹部を確実に左側フックにはめ込みます。

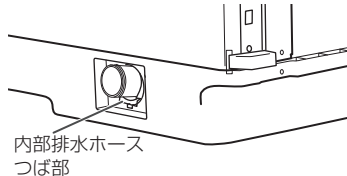


6 内部排水ホースを本体左側の穴にはめ込む

- ① 内部排水ホースつば部を下側にし、本体の穴に入れる

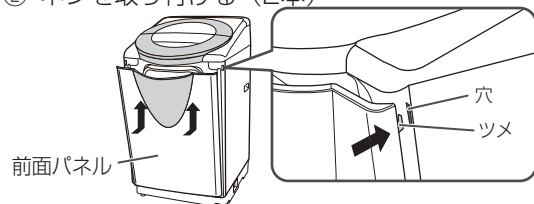


- ② 内部排水ホースつば部を本体の外側に引っかけてから上へ持ち上げてはめ込む



7 前面パネルをはめ、ネジを取り付ける

- ① 前面パネルの下中央の凸部を本体の穴に差し込み、ツメ（6カ所）と本体の穴を合わせ、両側を押しながら持ち上げる
- ② ネジを取り付ける（2本）



8 接続口に排水ホースを取り付ける → P40

- 正しく取り付けないと排水ホースが抜け、水もれの原因になります。

据え付け (つづき)

3

給水ホースの取り付け

- 給水ホース・マジックつぎ手は、付属品または当社専用のものを使用してください。
- 水栓にはマジックつぎ手が見えるものと見えないものがありますので、ご注意ください。
- 給水ホースを接続後、水栓を開き、マジックつぎ手や給水口から水もれがないか確認してください。

step1

水栓形状を確認する

横水栓	角口栓	オートストッパー 水栓(洗濯機用)
	 16mm以上必要です	
付属のマジックつぎ手を取り付けてください。 		直接、給水ホースの取り付けができます。 付属のマジックつぎ手は使用しません。
→ step2		→ step3

万能ホーム水栓	自在水栓	カップリング 横水栓
 取りはずす	 ここから水もれの恐れがあります	 取りはずす
別売の給水栓ジョイント(CB-J6)を取り付けてください。別売 → P50		
 詳しくは、CB-J6の説明書をご覧ください。		
①②③を使用	①③を使用	③を使用
給水栓ジョイント(CB-J6)を取り付けた場合は、付属のマジックつぎ手を使用せず、直接給水ホースを取り付けてください。 → step3		

水栓が合わないときは、お買い上げの販売店、水道工事店、または当社 **総合相談窓口** にご相談ください。

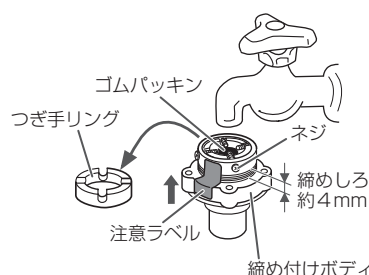
→ P52

step2

マジックつぎ手を取り付ける

1 ネジ(4本)をゆるめ、マジックつぎ手のゴムパッキンと水栓の先端を垂直に押し当てる

- 水栓の径が大きいときは、つぎ手リングをはずしてください。
- 注意ラベルは締め付けボディをゆるめた状態で貼ってあります。水栓にマジックつぎ手をネジで締め付けるまでは、はがさないでください。

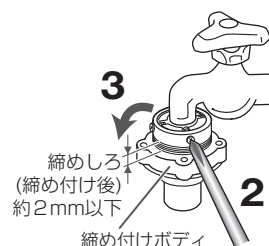


2 水栓の先端がマジックつぎ手の中心になるようにネジを均等にしっかり締め付ける

- かべ側になるネジは前もって調整しておくとう便利です。

3 注意ラベルをはがし、締め付けボディを矢印方向へ回して、締めしろが約2mm以下になるまで強く締め付ける

- 強く締め付けしないと水もれする恐れがあります。



ご注意

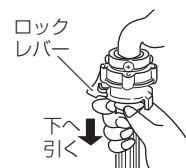
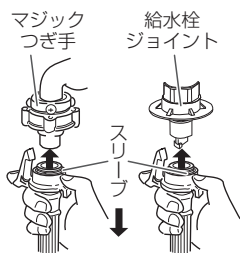
- 取り付けかた・転居の際の取り換え・長期間の使用でゆるみが生じたなどで、水もれする場合
→ 1 図のように締めしろを約4mmにゆるめてから、取り付け直してください。
- パッキンに蛇口の形が付いていたり、劣化している場合
→ マジックつぎ手を取り換えてください。
転居や取り付け直したときは、特にご注意ください。
- ゆるみ・ぐらつき・傾きがないか、確認してください。
- 今までお使いのマジックつぎ手があっても、必ず新品と取り換えてください。

step3

給水ホースをつなぐ

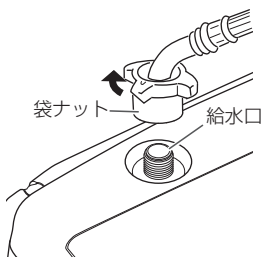
水栓側

- 1 スリーブを引き下げたままマジックつぎ手(または給水栓ジョイント / オートストッパー水栓)に差し込む
- 2 スリーブをはなし、パチンと音がするまで差し込む
- 3 ロックレバーがかかっているのを確認した後、給水ホースを下へ引き、完全に取り付けができていないか確認する
 - ロックレバーと本体が接触しない位置で取り付けてください。(水もれの恐れ)



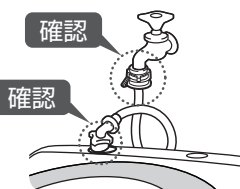
本体側

- 1 袋ナットの先を給水口に当てがう
- 2 袋ナットを傾きのないように確実に締め付ける



ご注意

- 転居などで取り付け直したときは、特にご注意ください。
- 給水ホースを接続後、水栓を開き、給水ホースの接続部から水もれがないか確認してください。



給水ホースをはずす場合

水栓を閉めるだけでは水が飛び散りますので、次の手順を必ずお守りください。

- 1 水栓を閉め、電源を入れ、**コース**で「ドライ」を選ぶ

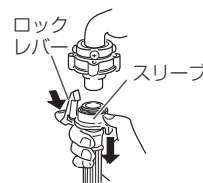
- 2 **スタート** ボタンを押してスタートし、電源を切る

スタート - 停止

- 給水ホース内の水を抜き、水圧を下げて水の飛び散りを防ぐためです。

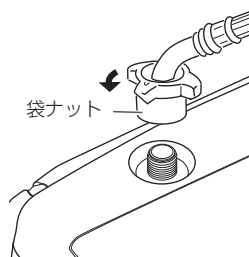
- 3 **水栓側**

ロックレバーを押し、スリーブを引き下げて給水ホースをはずし、バケツなどで給水ホースから出る水を受ける



本体側

袋ナットをゆるめてはずす



給水ホースを延長する場合

お買い上げの販売店、または当社 **総合相談窓口** にご相談のうえ、別売の給水延長ホースをお買い求めください。別売 ➡ P50

4 衣類乾燥機(除湿型)と組み合わせるとき

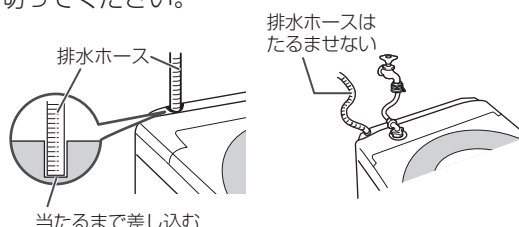
- 1 本体上面にある「除湿型衣類乾燥機用排水口」の後ろにある穴に指を入れ、上に引き上げて、ふたを取り除く



- 固い場合は、無理をしないでドライバーなどを差し込んで、上にこじ上げてください。
- ふたを取り除いた切り跡でけがをしないように注意してください。

- 2 乾燥機の排水ホースが使用中に抜けないようにしっかり排水口の奥まで差し込む

- 差し込みが不十分だと乾燥機の水蒸気が結露することがあります。
- 排水ホースがたるむ場合は、ホースが排水口の奥から浮き上がらないことを確認したうえで切ってください。



ご注意

- 衣類乾燥機によっては、「除湿型衣類乾燥機用排水口」を使用できない場合があります。

据え付け (つづき)

5

水平の確認と調整

設置場所・設置面の状態により、本体が水平に置けない場合があります。

次の説明をお読みのうえ、ガタつきをなくし、水平設置を確認してください。

ご注意

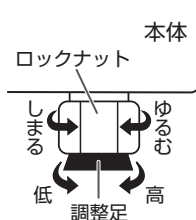
- 水平に設置できていないと本体の移動・異常振動・騒音・故障の原因となります。必ず水平になるよう調整してください。

1 ガタつきがないように調整足(前面右1カ所)の高さを調整する

- 本体を傾け、前面右足を浮かして調整してください。

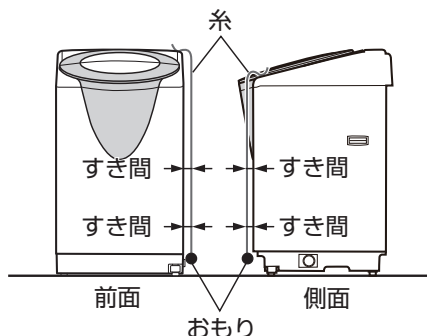
- ①ロックナットをゆるめ、調整足を回して高さを調整する

- ②調整が終わったら、ロックナットを回してしっかり締め付ける



2 水準器で水平度を確認する

- 水準器がない場合は、おもりを付けた糸のように下げ、前面と側面の水平度を確認してください。



糸と本体のすき間が上下同じなら水平

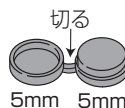
3 水平度に応じ、調整足または高さ調節クッションゴム(別売)で調整する

- 調整足の調整が終わったらロックナットを回してしっかり締め付けてください。



高さ調節クッションゴム

別売➡P50



- 2個セットになっています。切り離してご使用ください。

- 1個で5mm、2個を重ねて1cmの高さ調節ができます。



- 2個重ねる場合、高さの低い方を下にして重ねてください。

4 本体の対角(右前・左後および左前・右後)を押さえて、本体がガタついていないか確認する



6

アース・電源

アース工事は有料です

警告



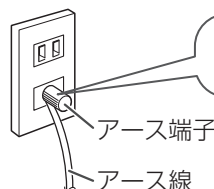
万一の感電防止のため、アース線を実際に取り付ける
(故障や漏電のときに感電する原因)

- 漏電ブレーカーの取り付けをおすすめします。(詳しくはお買い上げの販売店、または電気工事店にご相談ください。)
- アースの付けはずしは、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
- 設置場所の変更や転居の際にも、アースの取り付けを必ず行ってください。



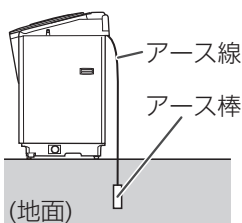
定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使う
電源プラグは根元まで確実に差し込む
(火災・感電の原因)

コンセントにアース端子がある場合



アースの先端を確実にアース端子に接続する

アース端子がない場合



法令により電気工事士によるD種接地工事が必要です。お買い上げの販売店、または当社「総合相談窓口」にご相談ください。 ➡P52

お願い

- ガス管、電話線や避雷針、水道管には接続しないでください。(法令などで禁止されています)

必ず設置確認・試運転を行ってください。

確認重要箇所

☐ 水準器により水平設置されていますか。⇒P44

☐ 本体の上端を対角(右前・左後と左前・右後の両方)にゆり動かして、ガタついていませんか。

●ガタつきがあると、脱水時の振動・騒音・故障の原因になります。⇒P44



☐ 調整足はしっかり締まっていますか。⇒P44



☐ 水栓側及び本体の給水ホース接続部から水もれしていませんか。⇒P42～43

☐ 交流100Vで定格15A以上のコンセントを単独で使っていますか。⇒P44

☐ 電源コードを製品本体で踏みつけたり、はさみこんでいませんか。

☐ アースはしっかり接続されていますか。⇒P44

☐ 排水ホースや接続部などから水もれしていませんか。⇒P40～41

☐ 排水ホースの立ち上がりは15cm未満になっていますか。⇒P40

☐ 排水できましたか。

●排水口にほこり・ゴミなどが詰まっていると排水できません。

試運転

①給水⇒②洗い⇒③排水⇒④脱水 運転(約5分)を行います。

- 水もれ・給排水の不具合・異常な音・本体のガタつき・揺れないことを確認してください。
- 洗濯・脱水槽内には、何も入れないで次の手順で試運転をしてください。

1 水栓を開き、上ぶたを開ける

2 電源「切」の状態ですべてのボタンを押しながら、電源ボタンを押す



●「ピー」と鳴り、エラー表示を表示します。

3 電源ボタンを押してスタートし、上ぶたを閉める

スタート一時停止

● 試運転を開始し、残時間 5 (5分) を表示します。

約5分後に自動終了します。

● 異常な音、ガタつき、揺れはでていませんか。
設置状態のガタつきはありませんか。

● 水もれはありませんか。
給水ホース、排水ホースの接続部から水滴がにじんだりしていませんか。

次の異常時には、エラー表示とブザーでお知らせします。



● 給水ホースが接続され、水栓が開いていますか。



● 排水ホースの確認
 ● 立ち上がりは15cm未満になっていますか。
 ● 排水口(フィルターやトラップ部)が糸くずなどで詰まったり、ふさがれたりしていませんか。

一時停止後、エラーの原因を取り除きスタートすると運転を継続します。

故障かな？

下記の症状は故障ではありません。

症 状		原 因
本 体	運転しない	●電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでいますか。 ●電源が入っていますか。 ●「スタート/一時停止」を押しましたか。 ●予約中ではないですか。 ●上ぶたが閉まっていますか。 ●水栓を開いていますか。 ●停電していませんか。 ●ご家庭のヒューズ・ブレーカーが切れていませんか。
	運転中や電源スイッチを切っても操作パネル部が熱を持っている	●部品の放熱作用によるものです。
	運転中の振動、音が大きい	●本体の設置が正しく行われていますか。 水平の確認と調整 ➡P44
洗 い・ すす ぎ	給水前にパルセーターが回転する	●洗濯量を検知しているためです。 布量検知 ➡P13
	少ない水量でパルセーターが回転する	●「節水」「おまかせ」「自分流」「念入り」コースでは、高濃度の洗濯液を繊維の奥まで浸透させるため、少ない水量からかくはんを始め、水を追加しながら洗います。
	途中で給水する	●水量や洗濯物の状態を検知し、うまく洗濯できるように補給水機能がはたらいたためです。 ・洗濯物を後から追加した。 ・水量が減り、それを自動的に補う機能がはたらいた。 ・洗濯物の布回りをよくする機能がはたらいた。 ・ソフト仕上剤を自動的に追加した。 ●「節水」「おまかせ」「自分流」「念入り」コースでは、高濃度の洗濯液を繊維の奥まで浸透させるため、少ない水量からかくはんを始め、水を追加しながら洗います。
	注水すすぎなのに排水ホースから水が流れ出ていない	●水圧が低いときや設定水量が低いときは、排水しないことがあります。
	注水すすぎなのにためすすぎになる	●給水量が多い場合は、洗濯・脱水槽からあふれるのを防ぐため、ためすすぎになります。
	すすぎからスタートすると給水しない	●排水→脱水してから、すすぎの給水を始めます。
脱 水	洗い後の脱水途中でためすすぎが追加される(給水する)	●洗剤量が多すぎたり、排水ホースの途中が高くなるなど排水状態が悪く、うまく脱水できない(脱水の回転が上がらない)ときは、ためすすぎを追加します。 排水ホースの取り付け ➡P40
	始めから高速で脱水しない	●脱水を効果的に行うために、徐々に回転を上げる運転をします。
	脱水の途中ですすぎになる(給水する)	●洗濯物が片寄ると、給水してすすぎながら片寄りを修正し、再び脱水を行います。
風 乾 燥	脱水仕上りで「やわらか」にすると絞りが緩い	●デリケートな衣類やシワが気になる衣類用に回転数をおさえています。通常より脱水が弱く絞りが緩いですが、異常ではありません。
	乾きが悪い	●衣類の種類・量・室温・湿度などにより乾燥状態が変わります。 3.5時間固定のため、乾きに関係なく終了します。乾き具合に応じて風乾燥運転を追加設定してください。 ➡P26
水 量	運転が終了しても乾いていない	●洗濯容量が多すぎませんか。化繊混紡の衣類で3kg以下にしてください。 洗濯量を少なめにすると、風乾燥の効果が上がります。 ●脱水が不十分な衣類を入れていませんか。 ●化繊以外の衣類が混ざっていませんか。
	洗濯物の量に対する水量の表示がおかしい 同じ量を洗っているのに水量表示が違うことがある	●水量は、洗濯量で決まります。 化繊が多いときには水量を少なく表示したり、ぬれた洗濯物を入れたときには多く表示することがありますが、故障ではありません。 布量検知 ➡P13

	症 状	原 因
時 間	すすぎ前の排水・脱水時間が長い	● 泡立ちをおさえ、すすぎ性能を良くするため、すすぎ前の排水・脱水を長くしています。
	洗濯時間が長い	● 所要時間は、給水量毎分15Lで計算しています。15L以下であれば、長くなります。 また、毎分5L以下の場合、洗濯・脱水槽に水をためる時間が大幅にかかり、さらにすすぎを良くするため、ためすぎを1回追加しますので洗濯時間は長くなります。
	残時間表示が途中で変わる	● あらかじめ水が入っているときや水量をお好みで設定したときは、所要時間が変わる場合があります。 ● 残時間表示は、水道水圧・排水・脱水状態により、補正しながら表示しているためです。
風 呂 水	風呂水を吸水しない (風呂水が正しく吸水できないときは、自動的に水道水に切り換わり、運転を継続します。)	● 風呂水ボタンを押して、風呂水使用内容を設定しましたか。 ● 吸水つぎ手は風呂水吸水口に確実に差し込まれていますか。 ➡ P30 ● 風呂水吸水ホースを巻いたまま使用していませんか。 ➡ P30 ● 風呂水吸水ホースの折れ曲がり・つぶれ・変形・破れ・ひび割れがありませんか。 ● 風呂水吸水ホースがたるんでいたり、風呂水吸水ホースの最も高い位置から水面までの高さが1.2m以上ありませんか。 ➡ P30 ● 浄化フィルターにゴミがたまっていませんか。 ➡ P38 ● 浄化フィルター部が浴槽の水中に入っていますか。 ● 浴槽の中に残り湯がありますか。 ● お買い上げ後、初めて風呂水を使うとき、呼び水をしましたか。 ➡ P31
音	運転終了後に「ジー」と音がする	● 凍結防止(残水排水)の設定をしている場合は、凍結を防ぐため、排水バルブの水抜き音がします。 凍結防止方法 ➡ P35
	脱水終了後に「シャー」と音がする	● 本体の振動を抑えるために、洗濯・脱水槽上部に入っている液体の音です。 脱水終了後や洗濯・脱水槽を手でゆらしたときに「シャー」「チャブチャブ」という音がすることがありますが異常ではありません。
臭 い	洗濯・脱水槽から異臭がする	● 排水口にたまった汚れの臭いが逆流することがあります。集合住宅などで排水口に臭気防止用トラップがない場合は、本体・洗濯物に臭いがつくことがあります。 処置 定期的に排水口を掃除してください。 排水口に臭気防止用トラップがない場合は、トラップを設置してください。 ● 洗濯・脱水槽内に付着している石けんカス、黒カビなどにより臭いが発生する場合があります。 処置 洗濯槽クリーナーを使用し、「槽洗浄」コースを運転してください。 普段使用しないときは、上ぶたを開放し風通しをよくしてください。 ➡ P37
そ の 他	据え付け時や初めて使用するとき排水ホース接続口から水が出る	● 工場での性能テスト時の残水で故障や不良ではありません。
	衣類が黄変する	● 水道水のさび、粉石けんや洗剤の残り、色移りなどにより、乾燥後に黄変することがあります。塩素系漂白剤・還元型漂白剤をご使用ください。
	糸くずの付着が気になる 洗濯の前に ➡ P10	● すすぎ回数を増やしたり、注水すすぎをおすすめします。 ● 水量を多めに設定してください。 ● 糸くずフィルターを掃除してください。 ➡ P36
	ソフト仕上剤がこぼれ出してしまう	● 洗剤投入容器のキャップの「満量」よりも多くソフト仕上剤を入れていませんか。 サイフォン現象により流れ出ます。
	洗濯の途中なのに運転が止まってしまった	● 上ぶたが閉まっていますか。 ● 脱水時に洗濯・脱水槽の中で洗濯物が片寄りすぎていませんか。 ● お好み設定方法を間違えていませんか。 以上の原因でないときは、こんな表示がでたら ➡ P48~49 を確認のうえ、お買い上げの販売店にご相談ください。

こんな表示がでたら

表示 / 状況

調べるところ

処 置

E1

給水しない

- 水栓を開いていますか。
- 給水口の網にゴミなどが詰まっていませんか。➡ P36
- 凍結していませんか。➡ P35
- 断水していませんか。
- 井戸水を使っていませんか。➡ P36

E2

排水しない

- 排水ホースを倒していますか。
- 排水ホースがつぶれていませんか。
- 排水の位置が高くなっていませんか。➡ P40
- 排水ホースを排水口に差し込みすぎて、排水ホースの先端がふさがれていませんか。➡ P40
- 排水口（フィルターやトラップ部）に糸くずなどが詰まっていませんか。

U3

脱水しない

- 洗濯物が片寄っていませんか。
- 本体が傾いたり、ガタついたりしていませんか。➡ P44
- 排水ホースを排水口に差し込みすぎて、排水ホースの先端がふさがれていませんか。➡ P40
- 排水口（フィルターやトラップ部）に糸くずなどが詰まっていませんか。

E41 E42
E44 E47

ふたロック関係異常

- 上ぶたはしっかり閉まっていますか。
- すずぎ、脱水、風乾燥運転時やチャイルドロック設定時に上ぶたを無理に開けませんでしたか。

一時停止後、異常原因を取り除き、スタートする

E41・E42・E44・E47表示で調べても直らない場合は、ふたロック装置の故障の恐れがあります。電源プラグをコンセントから抜き、水栓を閉めてお買い上げの販売店に連絡し、点検・修理を依頼してください。

U4

(一時停止している)

- 上ぶたが開いていませんか。

上ぶたを閉める



洗いのときに風呂水を正しく吸水しない

異常報知しても、自動的に水道水に切り換わり運転を継続します。

●洗 い●すぎ1

風呂水を正しく吸水しない

選んでいる風呂水表示を点滅しながら、自動的に水道水に切り換わり運転を継続します。

- 風呂水ボタンを押して、風呂水使用内容を設定しましたか。
- 吸水つぎ手は風呂水吸水口に確実に差し込んでいますか。➡ P30
- 風呂水吸水ホースを巻いたまま使用していませんか。➡ P30
- 風呂水吸水ホースの折れ曲がり・つぶれ・変形・破れ・ひび割れがありませんか。
- 風呂水吸水ホースがたるんでいたり、風呂水吸水ホースの最も高い位置から水面までの高さが1.2m以上ありませんか。➡ P30
- 浄化フィルターにゴミがたまっていますか。
- 浄化フィルター部が浴槽の水の中に入っていますか。
- 浴槽の中に残り湯がありますか。
- お買い上げ後、初めて風呂水を使うとき、呼び水をしましたか。➡ P31

運転終了後、異常原因を取り除く



上ぶたが開かない

- チャイルドロックを設定していませんか。➡ P33



運転後表示する

- 凍結防止(残水排水)を設定していませんか。➡ P35

その他の表示



など

制御部品の点検や修理が必要です。

電源プラグをコンセントから抜き、水栓を閉めてお買い上げの販売店に連絡し、点検・修理を依頼してください。

修理を依頼する前に

本体が、外部からの雑音や妨害ノイズの影響を受けて、正常に作動しない場合があります。

下記手順に従い初期化を行ってください。購入時の設定内容に戻ります。ただし、自動設定水量の調整は解除しません。

初期化の方法

- 電源を入れる
電源 切/入 (オートオフ)
- を「ピー」と鳴るまで（約6秒間）押し続ける
- 電源を切る
電源 切/入 (オートオフ)

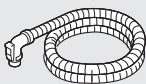
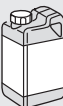
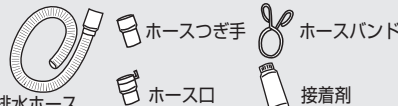
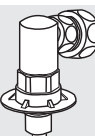
再度電源を入れて、動作を確認してください。

なお、異常があるときは、内部をさわらずに電源プラグをコンセントから抜き、水栓を閉めてお買い上げの販売店、または当社 **修理相談窓口** にご連絡ください。➡ P52

別売部品

ご要望の際は、お買い上げの販売店または当社 **総合相談窓口** にご相談ください。➡ P52

●希望小売価格は 2015 年 5 月現在

部品名	部品コード・品番	希望小売価格
大物洗い用洗濯ネット	CN-3 301 0 2169 20500	3,500 円 (税抜)
風呂水吸水ホース 長さ 7m	 301 0 3275 31100	1,800 円 (税抜)
フィルター A (浄化フィルター用) (消耗部品)	 301 2 8752 10900	200 円 (税抜)
糸くずフィルター (消耗部品)	 LINT-51 301 0 2160 26800	600 円 (税抜)
洗濯槽クリーナー	 SWCLEAN-1 S0480002	2,000 円 (税抜)
洗濯機トレー 露付きによる床のぬれ防止用に 幅 660 × 奥行 660 × 高さ 32mm (外寸)	 TRAY-5 301 2 4134 21400	7,000 円 (税抜)
排水ホース補修キット 排水ホースを延長するときに 長さ 1.34m	 排水ホース ホースつぎ手 ホースバンド ホース口 接着剤	S114755 1,700 円 (税抜)
真下排水パイプ 排水口が本体真下中央部に あるときに	 真下排水パイプ 接着剤 ホースバンド クッション	● HW-PIPE-2 (商品扱い) ● SW-PIPE-1 (サービス扱い) 301 0 3224 00100 1,200 円 (税抜)
高さ調整脚 真下排水パイプを使用するときに 本体の高さが約 20mm 高くなります。 2 枚 (約 40mm) まで重ねられます。	 HW-KYAKU-ASW (商品扱い)	600 円 (税抜)
ホースバンド (排水ホース用)	 301 2 3341 19900	200 円 (税抜)
給水栓ジョイント 水もれ防止機能付き ※蛇口の形態によっては、取り付けできないものがありま す。詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。	 CB-J6 301 0 3470 25000	2,400 円 (税抜)
給水延長ホース	【1m】 301 0 3275 24900 【2m】 301 0 3275 25000 【3m】 301 0 3275 25100	1,700 円 (税抜) 2,200 円 (税抜) 2,600 円 (税抜)
高さ調節クッションゴム 傾斜床面、凹凸面に据え付けるときに 厚さ 5mm	 301 2 1442 23400	500 円 (税抜)

保証とアフターサービス

保証書(別添付)

お買い上げの販売店で発行しますので、「販売店・お買い上げ日」などの記入をお確かめのうえ、内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

修理を依頼されるとき

➡ P48～49 に従って調べてください。直らないときは内部機構をさわらずに電源プラグをコンセントから抜き、水栓を閉め、お買い上げの販売店にご相談ください。

ご連絡いただきたい内容

- 製品名「全自動電気洗濯機」
- 品 番 AQW-GT800
- お買い上げ日
- お名前・ご住所・電話番号
- 故障の内容「できるだけ具体的に」

◆ 保証期間中は

保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。

◆ 保証期間をすぎている場合は

修理により使用できる場合は、ご要望により有料で修理させていただきます。

◆ 保証期間内であっても、お客さまの誤使用で故障した場合は、有料修理となります。

◆ 修理料金の仕組み 修理料金は、次の内容で構成されています。

技術料	診断、修理、調整、点検などの費用です。
部品代	修理により使用した部品および補助材料代です。
出張料	ご依頼により、技術者を派遣する費用です。

補修用性能部品の保有期間

電気洗濯機の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。

- 補修用性能部品…その製品の機能を維持するために必要な部品

外国での保証は

この商品を使用できるのは、日本国内のみで、国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。

This appliance is designed for domestic use in Japan only and can not be used in any other countries. No servicing is available outside of Japan.

転居されるときは

転居によりお買い上げの販売店のアフターサービスが受けられなくなる場合は、事前に販売店にご相談ください。

一般家庭用以外の目的でご使用になるとき

美容院、美容院、ホテルなどでの業務用使用、寮や病院など共同使用により1日の使用時間が一般家庭に比べて長い場合は、短期間で部品の交換(モータ、軸受などの機構部品)が必要になることがあります。また、耐久年数も減少します。このようなご使用は、保証期間の対象になりません。業務用、または共同でのご使用は、お買い上げの販売店にご相談のうえ、業務用機器をお使いになることをおすすめします。

仕様

外形寸法	幅590×奥行674×高さ1040(mm)
製品質量	41kg
標準使用水量(標準[節水]コース)	84L
標準水量	45L
電動機定格消費電力	260W(50-60Hz)
標準洗濯容量(乾燥布質量)	8.0kg
標準脱水容量(乾燥布質量)	8.0kg
種類	全自動電気洗濯機
洗濯方式	うず巻式
定格電圧・周波数	100V・50Hz-60Hz共用
使用水道水圧	0.03~1MPa (0.3~10kgf/cm ²)

風呂水ポンプ(本体内置)

揚水量	12L/分(吸い上げ高さ1.2m・ホース4mのとき)
-----	----------------------------

- 待機時消費電力(電源スイッチを切にした状態の電力)は、^{ゼロ}0です。
- 品番の()内記号は色記号です。
- 標準洗濯・脱水容量は、JIS(日本工業規格)で規定された布地で乾燥状態の場合です。
- 仕様は製品改良のため、予告なく変更することがあります。

別売部品

保証とアフターサービス

仕様

お客さまご相談窓口

■まずはお買い上げの販売店へ…

家電商品の修理のご依頼やご相談は、お買い上げの販売店へお申し出ください。

転居や贈答品でお困りの場合は、下記の相談窓口にお問い合わせください。

家電商品についての全般的なご相談

〈ハイアールアジア株式会社〉

受付時間：（365日）9：00～18：30

総合相談窓口

固定電話



0120-880-292

携帯電話・PHS



0570-040-292（有料）

FAX



0570-013-790（有料）

家電商品の修理サービスについてのご相談

〈ハイアールアジア株式会社〉

受付時間：月曜日～金曜日 9：00～18：30

土曜・日曜・祝日 9：00～17：30

修理相談窓口

固定電話



0120-778-292

携帯電話・PHS



0570-030-292（有料）

お客さまご相談窓口におけるお客さまの個人情報のお取り扱いについて

お客さまご相談窓口でお受けした、お客さまのお名前、ご住所、お電話番号などの個人情報は適切に管理いたします。また、お客さまの同意がない限り、業務委託の場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行いません。なお、お客さまが当社にお電話でご相談、ご連絡いただいた場合には、お客さまのお申し出を正確に把握し、適切に対応するために、通話内容を録音させていただくことがあります。

<利用目的>

- お客さまご相談窓口でお受けした個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問い合わせおよび修理の対応のみを目的として用います。なお、この目的のためにハイアールアジア株式会社および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

<業務委託の場合>

- 上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を行わせると共に、適切な管理・監督をいたします。個人情報の取り扱いについての詳細は、ホームページ <http://aqua-has.com/> をご覧ください。

廃棄時にご注意 願います

家電リサイクル法では、お客さまがご使用済みの洗濯機を廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金（リサイクル料金）をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

愛情点検

長年ご使用の洗濯機の点検を！



こんな症状は
ありませんか

- 電源コード・プラグが異常に熱い。
- 洗濯・脱水槽が止まりにくい。
- 水もれがする。（ホース、マジックつぎ手）
- こげくさい臭いや運転中に異常な音や振動がする。
- 本体にさわるとビリビリ電気を感ずる。
- その他の異常や故障がある。

ご使用
中止

このような症状のときは、故障や事故の防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜き、水栓を閉めて必ず販売店に点検をご相談ください。

ハイアール アジア 株式会社

〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-1-1

品 番

AQW-GT800

お買い上げ日

年 月 日

お買い上げ店名

電話（ ） —